
竹富町

公共施設等総合管理計画

(改訂版)

令和4年3月改訂
(平成29年3月策定)

目次

計画編

第1章 計画策定・改訂の背景と目的.....	1-1
1. 背景・目的・位置づけ.....	1-1
2. 計画期間.....	1-2
3. 対象範囲.....	1-2
第2章 公共施設等の管理に関する基本的な考え方.....	2-1
1. 点検・診断等の実施方針.....	2-1
2. 安全確保の実施方針.....	2-1
3. 長寿命化の実施方針.....	2-1
4. 民間活用（PPP／PFI等）活用の考え方.....	2-1
5. 維持管理・修繕・更新等の実施方針.....	2-1
6. 耐震化の実施方針.....	2-1
7. 統合や廃止の推進方針.....	2-2
8. ユニバーサルデザイン化の推進方針.....	2-2
9. 地方公会計（固定資産台帳）の活用の考え方.....	2-2
10. 保有する財産（未利用資産等）の活用や処分に関する基本方針.....	2-2
11. 広域連携の取組み.....	2-2
12. 地方公共団体における各種計画、国管理施設との連携についての考え方.....	2-2
第3章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針.....	3-1
1. 公共建築物.....	3-1
2. インフラ資産.....	3-3
第4章 計画の推進にあたって.....	4-1
1. 全庁的な取組体制の構築方針.....	4-1
2. フォローアップの推進方針.....	4-2
3. PDCAサイクルの推進方針.....	4-2
4. 情報管理及び共有方策の推進方針.....	4-3

資料編

第5章 竹富町の概要	5-1
1. 竹富町の概要	5-1
2. 人口動向	5-2
3. 財政状況	5-7
第6章 公共施設等の現状	6-1
1. 施設保有量	6-1
3. 施設整備量の推移	6-8
4. 老朽化比率（有形固定資産減価償却率）の推移	6-9
5. 維持管理に係る経費	6-10
6. 更新等に係る経費	6-12
7. 今後の財政予測（10年シミュレーション）	6-15
8. 過去に行った対策の実績	6-17
9. 現状や課題に関する基本認識	6-18
第7章 機能別の現状と分析	7-1
1. 町民文化系施設	7-1
2. 社会教育系施設	7-2
3. 供給処理施設	7-5
4. 産業系施設	7-6
5. 学校教育系施設	7-9
6. 子育て支援施設	7-16
7. 保健福祉施設	7-18
8. 行政系施設	7-20
9. 公営住宅等	7-22
10. その他	7-25
第8章 今後整備予定の施設	8-1
1. 新設施設	8-1
2. 建替施設	8-1

計画編

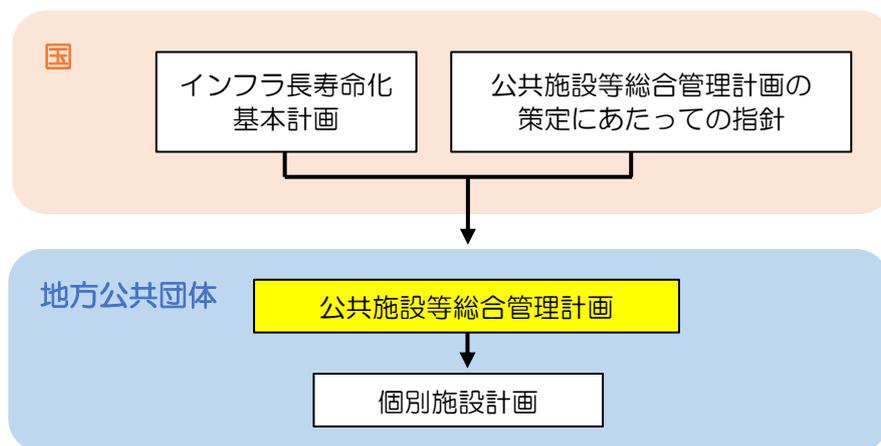
第1章 計画策定・改訂の背景と目的

1. 背景・目的・位置づけ

全国の地方自治体は、住民ニーズや社会環境など多様化する行政需要に合わせ、これまでに多くの公共施設及びインフラ施設（以下、「公共施設等」という。）を整備してきました。これらの公共施設等は、まちづくりにおいて住民生活の基盤を支え、また地域コミュニティの拠点として重要な役割を果たしています。

現在、過去に整備した公共施設等の老朽化が進んでおり、今後は、維持管理に加え、大規模改修や建て替え等に多額の資金が必要となってきます。さらに、人口構造の変化等に伴い、利用需要が変化することも予想されます。今後は、中長期的な視野に立って、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことで財政負担の軽減・平準化を図っていく必要があります。そこで国は、平成26年4月に全国の地方自治体に向けて行政サービスの提供と安定した財政運営を継続するために、公共施設等の保有状況、維持コスト、将来の更新費用等を推計し、公共施設等の各種方針や方向性を定める公共施設等総合管理計画の策定を求めました。本町においても平成29年3月に本計画を策定したところです。なお、施設ごとの具体的な対策については下位計画である個別施設計画（長寿命化計画）を策定して実施します。また、本町の最上位計画である総合計画や関連する各計画との整合性を図ったうえでPDCAサイクルによる定期的な見直しを行いながら進めていきます。

今回の改訂は、令和3年1月26日付け総務省通達「令和3年度までの公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項」を受けて行ったものです。



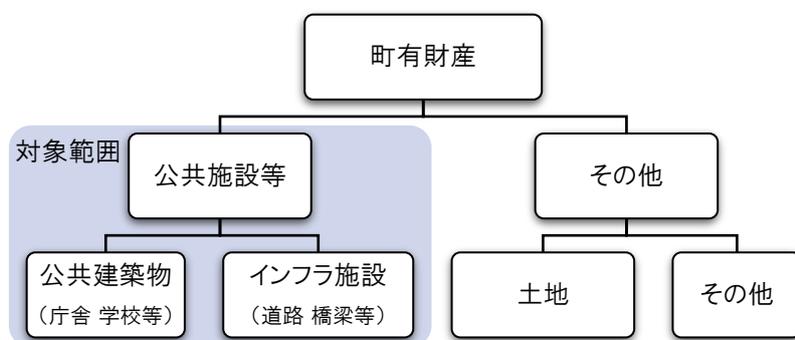
2. 計画期間

本計画は、公共施設等の耐用年数（寿命）等を鑑み、中長期的な視点が不可欠であることや将来費用試算及び財政シミュレーションに基づき、2017年度（平成29年度）から2026年度（令和8年度）まで10年間の方向性を示しました。

3. 対象範囲

本書で対象とする施設は、町有財産の中で、建築物を主体とする「公共施設（庁舎、学校、公営住宅等）」と住民の社会生活の基盤となる「インフラ施設（道路、上下水道等）」を合わせた公共施設等とします。対象施設は、下図のように分類されます。

図表 対象とする施設



第2章 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

1. 点検・診断等の実施方針

現状行っている定期点検を引き続き適切に行っていき、劣化状況や利用状況等を把握しながら、必要に応じて専門業者による劣化診断等を実施して詳細な劣化状況を把握していきます。また、定期点検等により状況を随時確認し、関係者で情報共有を図りながら適正な管理を行います。

インフラ施設は、インフラ長寿命化計画（個別施設計画）など各省庁から示される技術基準等に準拠しつつ、適正に点検・診断等を実施します。

2. 安全確保の実施方針

点検・診断等により、危険性が認められた公共施設等についてソフト・ハードの両面から安全を確保します。今後維持していくことが難しい施設については、町民の安全の確保を図るため、早期の供用廃止といった処置を適切にとっていきます。

3. 長寿命化の実施方針

点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの削減を目指すため、費用対効果を勘案した上で長寿命化計画の策定及びこれに基づく予防管理、長寿命化に資する改善を推進していきます。

4. 民間活用（PPP／PFI等）活用の考え方

施設の維持管理・運営コストを抑制しつつ、サービスの質を向上するため、指定管理者制度などを活用していきます。

大規模な事業に関しては事前に PFI/PPP を検討し、費用対効果や住民サービスを勘案し、必要に応じて民間活用を推進していきます。

5. 維持管理・修繕・更新等の実施方針

限られた財源を効果的に活用するために事後保全型ではなく、予防保全型の効率的な維持管理を推進していきます。

本町は、塩害環境下にあるため、屋外設置の金属設備や公共施設等の外壁などを重点的に修繕していきます。更新については、稼働コストや稼働状況を適切に把握し、公共施設等の適正配置を推進していきます。

6. 耐震化の実施方針

昭和 56 年以前に設計・建築された建物は、旧耐震基準であるため、耐震補強が必要な施設については、経過年数や危険度等を勘案し、適切に対応していきます。

また、ハード面だけではなくソフト面についても耐震化を推進してきます。

7. 統合や廃止の推進方針

社会情勢や経済状況が大きく変化する中で、設置の目的や意義が薄れたり、稼働率が低下している施設や機能が重複している施設は統合・廃止に努めていきます。

市町村域を超えた公共施設等の広域化についても推進していき、広域の観点から必要な公共施設等の保有量を検討します。

8. ユニバーサルデザイン化の推進方針

全ての人の多様なニーズを考慮し、年齢、性別、身体的能力、言語などの違いにかかわらず、安全かつ安心して利用しやすいように、設計・建築・維持管理を推進していきます。

9. 地方公会計（固定資産台帳）の活用の考え方

点検、診断や維持管理・更新等の履歴など公共施設マネジメントに資する情報を固定資産台帳に追加するなどして、公共施設マネジメントに資する情報と固定資産台帳の情報を紐付けることにより、保有する公共施設等の管理を効率的に行うこととします。

また、有形固定資産減価償却率から老朽化度合いを一元的に把握し、中長期的な対策時期の検討として活用します。

10. 保有する財産（未利用資産等）の活用や処分に関する基本方針

未利用施設については、施設の再配置検討での活用を目指すとともに、利用の可能性がないと判断した場合は、積極的に売却等を推進します。

未利用地の有効活用についても積極的に検討を進めるとともに、適切な維持管理に努めます。今後、施設跡地等の発生も想定されますが、公民連携手法の活用による有効活用や交換、買収等により必要な用地を確保するとともに、適切な維持管理に努めます。

11. 広域連携の取組み

住民や住民団体の施設の利用実態や公共施設等に対する多様なニーズに応えるために、近隣市町や関係自治体との施設の相互利用等の検討を推進します。

広域連携を推進するために、日頃より近隣市町等との公共施設等の在り方の検討を行うように努めます。

12. 地方公共団体における各種計画、国管理施設との連携についての考え方

総合計画・総合戦略及び過疎地域持続的発展計画との整合性を図り連携しながら、計画の確実なる実行と成果を追求します。

第3章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

1. 公共建築物

施設類型	方針
共通	<ul style="list-style-type: none"> ・単独用途での新築は、特殊性のない限り認めないこととします。 ・維持コストの削減を図ります。 ・地区ごとに稼働率の低い施設は転用・複合化を検討していきます。 ・建設時は先だって PFI の検討を図ります。
町民文化系施設	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿化推進のほか、バリアフリー等の機能向上、適切な維持管理を図ります。 ・利用の少ない施設については、複合化を推進し、高台への設置により、避難所としての活用も検討していきます。 ・運営管理については、利用料の見直しや民間企業の有効活用を検討していきます。
社会教育系施設	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の少ない施設については、複合化を推進します。 ・運営管理については、利用料の見直しや民間企業の有効活用を検討していきます。 ・地域の中心的施設であり、老朽化等に伴う建替えの際は他の施設との複合化も視野に入れて更新を図ります。
供給処理施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理の広域化を検討していきます。 ・施設の適正な維持管理を継続し、延命化を図ります。 ・処理コストの軽減を図ります。
産業系施設	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理は地域及び組合、協議会もしくは、民間への指定管理者制度を進めていきます。 ・産業振興に伴う基盤となるため、今後も維持していきます。更新の際は、利用実態、産業の状況等を確認し、統合・複合化、縮小もしくは廃止等も検討していきます。 ・利用料の設置も検討していきます。 ・指定管理または委託等にて検討します。
学校教育系施設	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅などは料金見直しや民間の活用を図ります。 ・地域の特性に合わせて統廃合を検討していきます。 ・地域住民との交流も図れるよう、保育所・幼稚園や公民館等との複合化も検討していきます。
子育て支援施設	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで利用できる複合型福祉施設の整備による複合化を検討していきます。 ・保育所と幼稚園がある地域は、認定こども園としての統合を図ります。
保健福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで利用できる複合型福祉施設の整備による複合化を検討していきます。 ・重複している施設については、統合へ向けて計画します。 ・町内2カ所の町立診療所(竹富・黒島)については運営方法を多角的に検討していきます。

施設類型	方針
行政系施設	<ul style="list-style-type: none"> • 各施設の機能及び地域住民の利用需要を検討し、適正かつ必要最小限の施設規模を目指します。 • 地域ごとの特性を考慮し、既存施設・新設施設との複合化を検討していきます。 • 大原庁舎が新設された場合は、東部の消防施設複合化を図ります。
公営住宅等	<ul style="list-style-type: none"> • 竹富町公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な維持管理を図ります。 • 入居者の高齢化に伴い、共用部分の高齢化対応を検討していきます。 • 団地新設の際は、建設コストの削減を図るため、適正な階層での集団化を検討していきます。 • 交通網の充実を図り、地域間の近い所は集約・複合化を検討していきます。 • 今後の人口の推移により、地域ごとに適した配置の検討を行います。 • 職員住宅の現況を把握し、維持及び管理の適正化を図ります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> • 基本計画に基づき、適切な維持管理を図ります。 • 建築用途を1つに限定せず、地域利用を行い易い施設との複合化を検討していきます。

2. インフラ資産

施設類型	基本方針
町道	<ul style="list-style-type: none"> 道路の機能や必要性などを十分に検討し、客観的な観点から整備を進めていきます。 予防保全等の効率的な補修方法について継続的に検討し、将来的には舗装維持管理費用の縮減を目指します。
農道	<ul style="list-style-type: none"> 一定要件農道はほとんどが路面舗装されており、補助事業及び起債事業を計画的に活用しながら改修・整備を進めていきます。 一定要件以外の農道については、機能や必要性などを十分に検討し、客観的な観点から整備を進めていき、路面舗装や草刈等の維持管理は、原材料を支給するなど集落等を単位に維持管理を推進していきます。 予防保全等の効率的な補修方法について継続的に検討し、将来的には舗装維持管理費用の縮減を目指します。
その他道路	<ul style="list-style-type: none"> 道路の機能や必要性などを十分に検討し、客観的な観点から整備を進めていきます。 予防保全等の効率的な補修方法について継続的に検討し、将来的には舗装維持管理費用の縮減を目指します。
簡易水道	<ul style="list-style-type: none"> 「アセットマネジメント計画」に基づき、簡易水道事業の資産の現状及び将来の見通しを踏まえた上で、計画的な更新及び維持管理を進めていきます。 日々安全に水道施設を利用できるよう維持点検しながら、重要度・優先度を考慮した上で、改築更新に努めていきます。
公共下水道・農業集落排水	<ul style="list-style-type: none"> 「ストックマネジメント計画」及び「耐震実施計画」、「農業集落排水施設最適整備構想」に基づき、特定環境保全公共下水道事業及び農業集落排水事業の適正かつ計画的な維持管理を進めていきます。 公共下水道の有すべき機能を維持するため、耐震診断を行い、現況施設の状況に応じた耐震対策を実施していきます。 計画的な点検、清掃、補修による施設の長寿命化を図り、資産を有効に活用しながら、予防保全型の維持管理に努めていきます。 既存施設の中でも、中継ポンプ施設は重要であることから、腐食・損耗・運転状況を勘案し、優先順位をつけながら計画的に維持修繕に努めていきます。
かんがい排水	<ul style="list-style-type: none"> 農業水利施設の適正かつ計画的な維持管理を進めていきます。 施設管理者（各水利組合等）が施設状況の把握と軽微な補修等の日常的な管理を適切に実施することを推奨し、施設管理者と町及び関係機関が連携して農業水利施設の変状等についての情報共有や、機能診断、修復履歴等に係る一元的な情報蓄積を実施します。
公園	<ul style="list-style-type: none"> 「竹富町公園施設長寿命化計画」に基づき、ライフサイクルコストの縮減に努めます。 毎月の点検、遊具メンテナンスなどの定期点検を実施し、安全に公園を利用できるよう管理し、予防保全型の維持管理に努めます。
漁港	<ul style="list-style-type: none"> 「機能保全計画」に基づき、計画的に補修・改修を行っていきます。 防波堤などの危険箇所には、看板設置等を行い、安全対策を講じていきます。

第4章 計画の推進にあたって

1. 全庁的な取組体制の構築方針

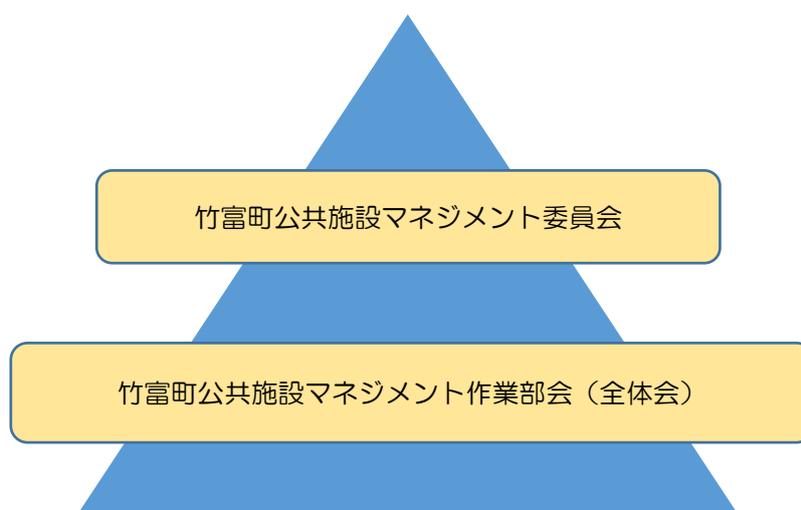
(1) 庁内推進体制

公共施設等の総合的な管理を推進していくにあたり、財政計画を管理する部署（以下、財政部署）が中心となって、相互に連携しつつ、全庁横断的な連携・調整機能を発揮できる庁内推進体制を構築します。

庁内推進体制としては、「竹富町公共施設等マネジメント委員会」と位置づけ、公共施設等の情報を管理・集約する部署を定めて的確に運用していきます。また、「竹富町公共施設等マネジメント委員会」の下部組織として、「竹富町公共施設等マネジメント作業部会（全体会）」を設置し、具体的な事案を効率的に推進していきます。

なお、財政部署が担当する公会計と連動した公共施設等マネジメントを実施していくため、毎年度の決算と連携可能な管理手法を構築します。

取組体制図



(2) 町職員の啓発・意識付け

公共施設等の総合的な管理を推進していくためには、公共施設等に係るコスト、将来を含めた本町の財政状況、公共施設等の適正管理のあり方などを各職員が十分理解し、意識を持つ必要があります。

そのため、社会経済情勢の変化、財政状況、人口減少・少子高齢化に伴う町民ニーズの変化等をふまえた適切な公共施設等の管理を実施できるよう、研修や勉強会等を適宜実施することなどにより、公共施設等の総合的な管理に対する町職員の理解の促進、意識の醸成を図ります。

2. フォローアップの推進方針

(1) 個別施設ごとの推進計画・アクションプラン等の策定

本計画に示す公共施設等の総合的な管理に対する基本的な考え方や取組の方向性に基づき、今後は個別施設ごとに、長寿命化計画や施設再配置計画等といった、具体的な取組を実践していくための推進計画・アクションプラン等の策定を進めていきます。なお、個別施設ごとの推進計画・アクションプラン等の策定にあたっては、「竹富町公共施設等マネジメント委員会」を中心とした全庁横断的な連携・調整機能を発揮し、的確な計画策定に留意します。

(2) 計画の進行管理

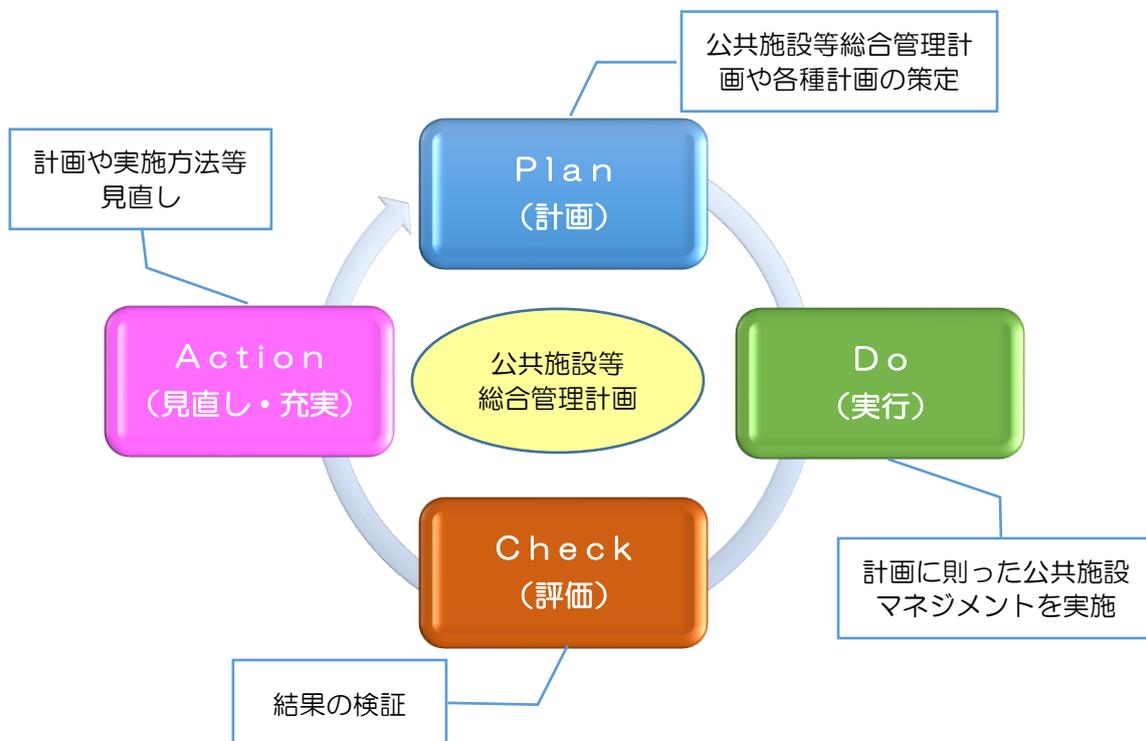
本計画の進捗管理については、「竹富町公共施設等マネジメント委員会」を中心として、計画の進捗状況や達成度等について検討・協議し、的確に管理を行います。

計画の見直しについては、各個別計画の策定や見直しを実施した場合、本町のまちづくりの動向や社会経済情勢等に大きな変化が生じた場合などにも、必要に応じて適宜見直しを行い、検討することとします。

3. PDCAサイクルの推進方針

本計画は計画期間を2017年度（平成29年度）から10年間と定めていますが、社会情勢や財政状況、制度変更等に合わせて適宜見直しを行います。

計画の見直し・充実については、原則として5年ごとにPDCAサイクルを活用しながら行います。



4. 情報管理及び共有方策の推進方針

(1) 公共施設等に関する情報の一元管理

公共施設等の総合的な管理にあたっては、本計画の策定に際してブラッシュアップした固定資産台帳データをベースとした公会計システムを含め、継続的に運用していき情報の一元管理と共有化を図っていきます。

今後は、本計画に基づき、財政部署において毎年度データベースの更新を行い、町全体の情報をとりまとめ、公共施設等の情報を一元管理していきます。

(2) 議会や町民との情報共有・相互理解の醸成

公共施設等の総合的な管理にあたっては、議会や町民との相互理解を深め、各段階で関係する各主体との合意を醸成することが重要となります。

そのため、本計画をもって、本町の公共施設等の総合的な管理に対する考え方や目指す姿、施設の有効利用や効率的な管理運営に向けた取組みの方向性などを広く情報発信し、周知・啓発を図っていきます。特に、町民生活と密接なかかわりを持つ公共施設等については、町民の意見・提案を把握しながら検討するなど、公共施設等の管理に対して町民の主体的な参画を促し、協働による取組みを推進していきます。

資料編

第5章 竹富町の概要

1. 竹富町の概要

本町は、日本最南端に位置し、東西 42km、南北 40km の広範囲に点在する 9 つの有人島と 7 つの無人島の大小 16 の島々によって構成される県下一の広大な面積（334.40km²）を有する島嶼の町です。町土の約 8 割が森林となっており、希少な天然記念物や野生動植物が数多く生息する貴重で豊かな自然環境を有しています。

四方を海に囲まれた本町の気候は「温暖多雨亜熱帯海洋性気候」で、四季を通して気温・湿度の変化が少なく、梅雨期・台風期には集中的な豪雨があるといった特性があります。なお、過去における年間平均数値は、気温 23.7℃、湿度 79%、降水量 2,342.3 mm となっています。

本町を構成する有人島（竹富島、西表島、小浜島、波照間島、黒島、鳩間島、新城島、由布島）は、赤瓦の民家と白砂の道など沖縄の伝統的な町並みが残る竹富島、県内で沖縄本島に次ぐ面積のマングローブやイリオモテヤマネコが生息するなど大自然が残る西表島、ドラマ『ちゅらさん』の舞台となった小浜島、日本最南端の有人島である波照間島、広大な牧場が広がる黒島、ドラマ『瑠璃の島』のロケ地となった鳩間島、サンゴ礁の海に囲まれたパナリ焼き（土器）発祥の地である新城島、水牛車で渡る由布島など、豊かな自然と文化が残る島々が点在しています。

竹富町の全図



2. 人口動向

(1) 総人口・世帯

2014年（平成26年）1月時点の人口は4,103人、世帯数は2,227世帯でしたが、2020年（令和2年）1月時点と比較すると人口は4,342人、世帯数は2,486世帯となっており、人口は239人増加、世帯数も259世帯増加しています。

図表 人口推移（単位：人・世帯）

年度	人口			世帯数	対前年度増減	
	男	女	総人口		人口	世帯
2014年	2,109	1,994	4,103	2,227		
2015年	2,176	2,029	4,205	2,316	102	89
2016年	2,193	2,046	4,239	2,360	34	44
2017年	2,217	2,052	4,269	2,418	30	58
2018年	2,219	2,051	4,270	2,430	1	12
2019年	2,270	2,073	4,343	2,489	73	59
2020年	2,247	2,095	4,342	2,486	▲1	▲3

出典：e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（各年1月1日）

図表 人口推移（単位：人・世帯）



出典：e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（各年1月1日）

(2) 3区分年代別人口

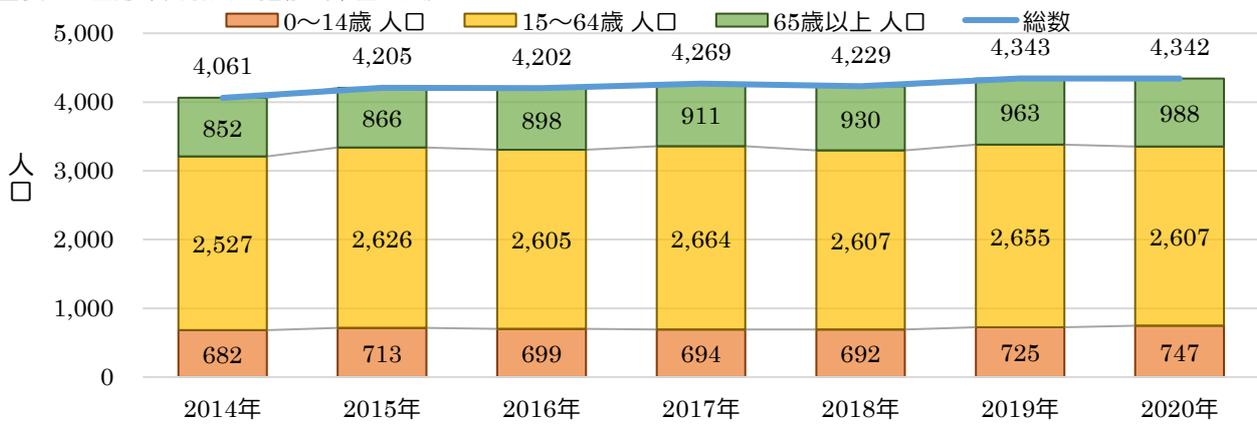
年少人口（0～14歳）は2014年（平成26年）1月時点で682人、人口に占める割合は16.8%でした。2020年（令和2年）1月時点では747人、割合は17.2%と0.4ポイント増加しています。

生産年齢人口（15～64歳）は、2014年（平成26年）1月末時点で2,527人、人口に占める割合は62.2%でした。2020年（令和2年）1月末時点では2,607人、割合は60.0%と2.2ポイント減少しています。

老年人口（65歳以上）は、2014年（平成26年）1月末時点で852人、人口に占める割合は21.0%でした。2020年（令和2年）1月末時点では988人、割合は22.8%と1.8ポイント増加しています。

年代別割合をみると、緩やかではあるものの、本町においても高齢化の傾向にあります。

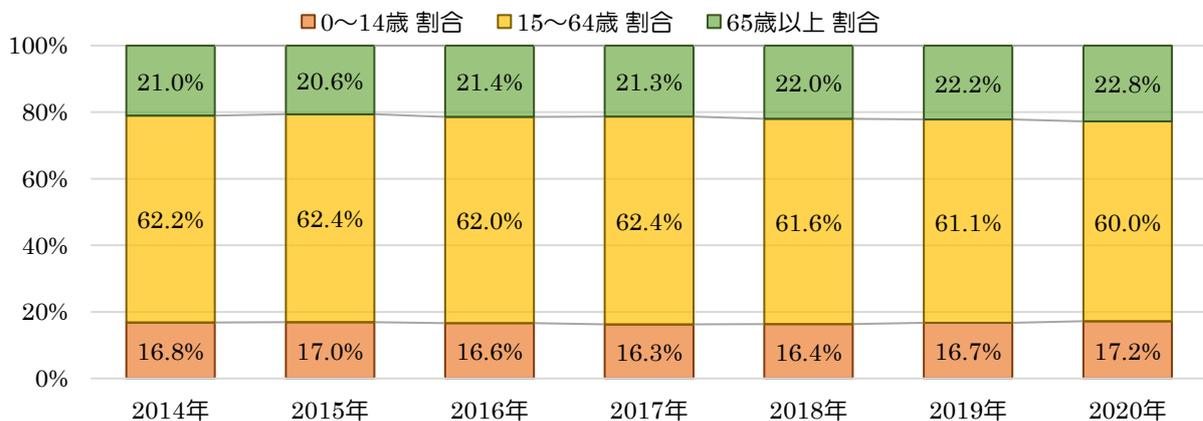
図表 3区分年代別人口推移（単位：人）



出典：e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（各年1月1日）

※総数が前項と合わないのは、外国人が含まれていないため。

図表 3区分年代別人口割合推移



出典：e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（各年1月1日）

※端数処理の影響により、合計が100%にならない年度があります。

参考：2019年（令和元年）10月1日現在の3区分割合

	年少人口	生産年齢人口	老年人口
全国	12.1%	59.5%	28.4%
沖縄	16.9%	60.9%	22.2%
竹富町	17.2%	60.0%	22.8%

出典：総務省「人口推計2019年（令和元年）10月1日現在」（令和2年4月14日発表）

※竹富町は上記図表の2020年の数値を使用しています。

※端数処理の影響により、合計が100%にならない場合があります。

(3) 人口動態（自然動態・社会動態）

人口増減を自然増減、社会増減で見ると、近年どちらも増加傾向でしたが、2020年（令和2年）は転出による減少が、出生数をわずかに上回っています。

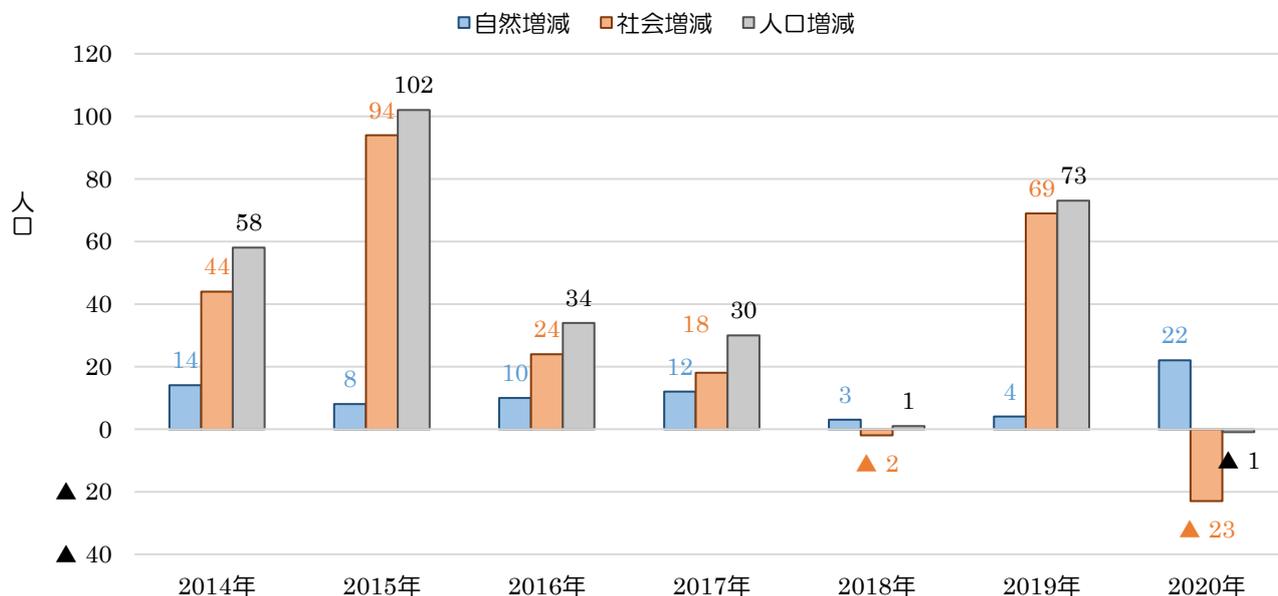
- ・ 自然増減・・・出生・死亡による人口の増減
- ・ 社会増減・・・転入・転出による人口の増減

図表 人口増減推移（単位：人）

	自然増減	社会増減	人口増減
2014年	14	44	85
2015年	8	94	102
2016年	10	24	34
2017年	12	18	30
2018年	3	▲2	1
2019年	4	69	73
2020年	22	▲23	▲1

出典：e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（各年1月1日）

図表 人口増減推移（単位：人）



出典：e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（各年1月1日）

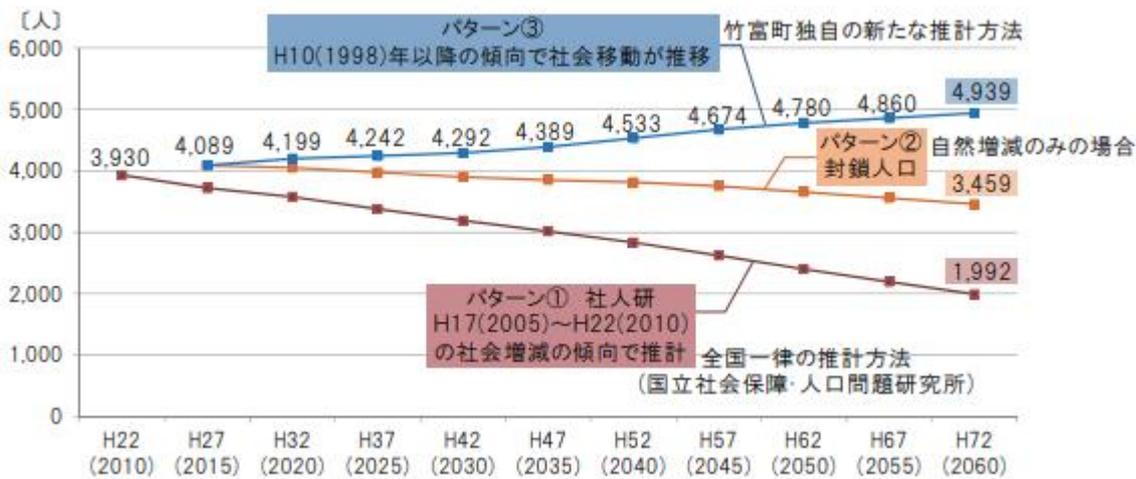
(4) 将来人口

本町の総人口は、社会増減に大きく影響されます。このため、社会増減の設定条件によって、将来人口の推計結果は大きく異なります。『竹富町人口ビジョン』では、下記の3パターンにより推計されています。

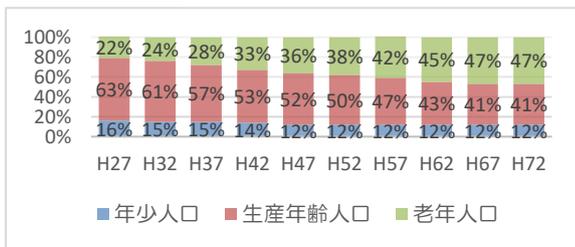
- ・パターン① 国立社会保障 人口問題研究所（社人研）による人口推計
- ・パターン② 社会増減を考慮しない封鎖人口推計
- ・パターン③ 平成 10 年以降の社会増減の傾向を踏まえた人口推計

本町では、パターン③の人口増加を目標に取り組みで行きますが、前述のとおり社会増減の影響により人口は減少に転じる可能性もあることに留意する必要があります。<図Ⅱ-8>

〔図Ⅱ-8〕パターン別の将来人口推計



〔パターン①〕〔社人研〕



- 生産年齢人口割合の減少が著しく、それに伴って年少人口も減少します。
- 生産年齢人口が老年人口にシフトし、高齢化率は上昇が続きます。
- 平成72(2060)年には約半数が老年人口となります。

〔パターン②〕〔封鎖人口〕



- 年少人口は、緩やかな増減を繰り返しますが概ね14%で推移します。
- 生産年齢人口割合は減少傾向を示し、その分老年人口割合が増加します。
- 平成72(2060)年には1/3が老年人口となります。

〔パターン③〕〔H10～26の社会移動の傾向を見込んだ推計〕

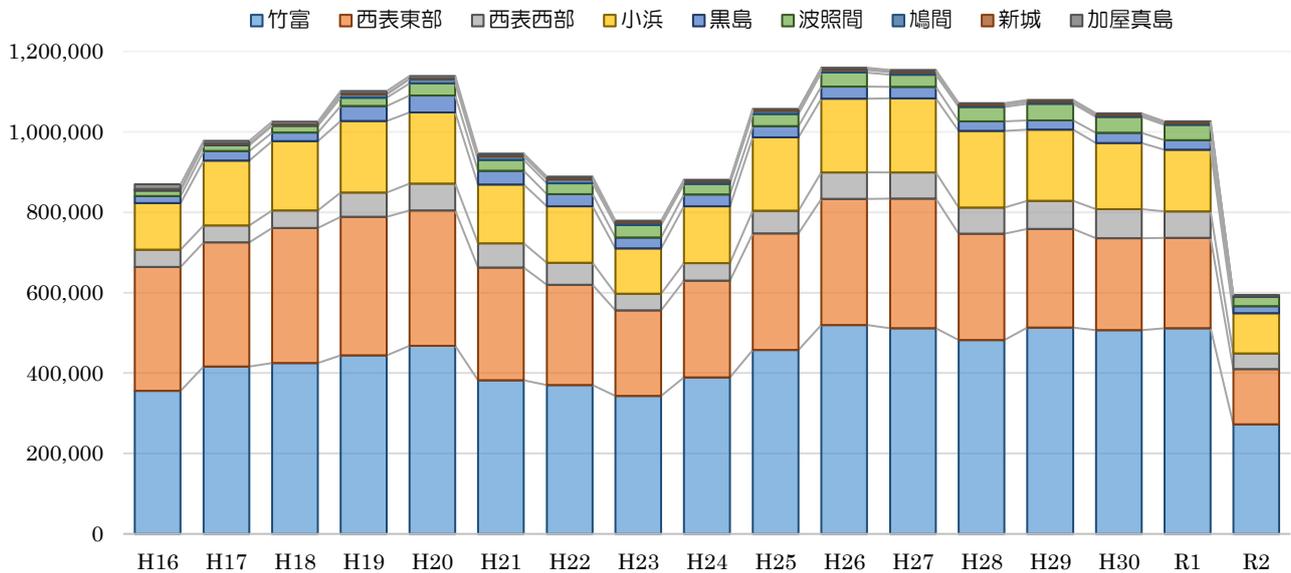


- 生産年齢人口割合は微減傾向で、その分老年人口割合が増加します。
- 年少人口は、約15～17%でほぼ一定で推移します。
- パターン③は人口増加となりますが、高齢化率は現在よりも上昇する推計です。

(5) 地域別入域観光客数

本町の入域観光客数は、人口増減の要因である社会増減に大きく影響を受けています。入域観光客の推移は上記、「(1) 総人口、世帯数の推移」と同様に増減しています。2020年度(令和2年度)の減少については新型コロナウイルス感染拡大の影響によるものと思われます。

〔図Ⅱ-9〕 地域別入域観光客数 (単位：人)



出典：「竹富町入域観光客数(年別)」

(単位：人)

年度	竹富	西表東部	西表西部	小浜	黒島	波照間	鳩間	新城	加屋真島	合計
H16	355,565	308,248	42,749	115,922	17,904	13,538	2,475	1,663	11,772	869,836
H17	416,438	308,744	42,087	161,455	23,245	14,354	3,162	1,240	7,298	978,023
H18	424,965	336,138	43,156	172,686	21,266	16,453	1,974	1,224	7,309	1,025,171
H19	443,656	345,094	60,552	177,783	37,492	20,555	7,962	1,874	6,722	1,101,690
H20	467,740	337,138	66,528	177,062	42,072	30,205	10,106	1,931	5,874	1,138,656
H21	382,409	280,183	60,257	145,982	34,422	26,432	9,150	2,623	4,543	946,001
H22	369,874	249,785	54,374	140,725	30,087	27,567	8,856	3,195	4,101	888,564
H23	343,063	212,624	41,387	112,988	27,319	30,597	5,419	2,596	2,818	778,811
H24	388,903	240,570	44,425	140,892	29,506	25,866	5,911	2,248	2,394	880,715
H25	457,207	290,237	56,164	182,627	28,216	29,725	7,810	3,190	1,944	1,057,120
H26	519,641	313,656	66,071	182,794	30,428	34,744	6,407	3,529	2,150	1,159,060
H27	511,413	322,498	65,454	184,001	28,428	30,365	6,076	3,175	2,182	1,153,592
H28	481,823	264,815	65,102	190,264	23,770	35,921	4,263	2,974	2,679	1,071,561
H29	513,328	244,851	70,443	177,041	23,172	40,963	4,942	2,938	1,957	1,079,635
H30	506,573	229,154	72,260	164,081	25,591	39,478	4,148	3,097	1,796	1,046,178
R1	511,757	224,493	65,820	153,373	23,655	38,212	4,033	3,262	1,354	1,025,959
R2	272,838	136,930	39,335	99,921	17,193	23,065	2,186	1,483	529	593,480

3. 財政状況

(1) 歳入・歳出

2016年度（平成28年度）から2019年度（令和元年度）の歳入歳出額は、以下のとおりです。

図表 歳入歳出額（単位：百万円）

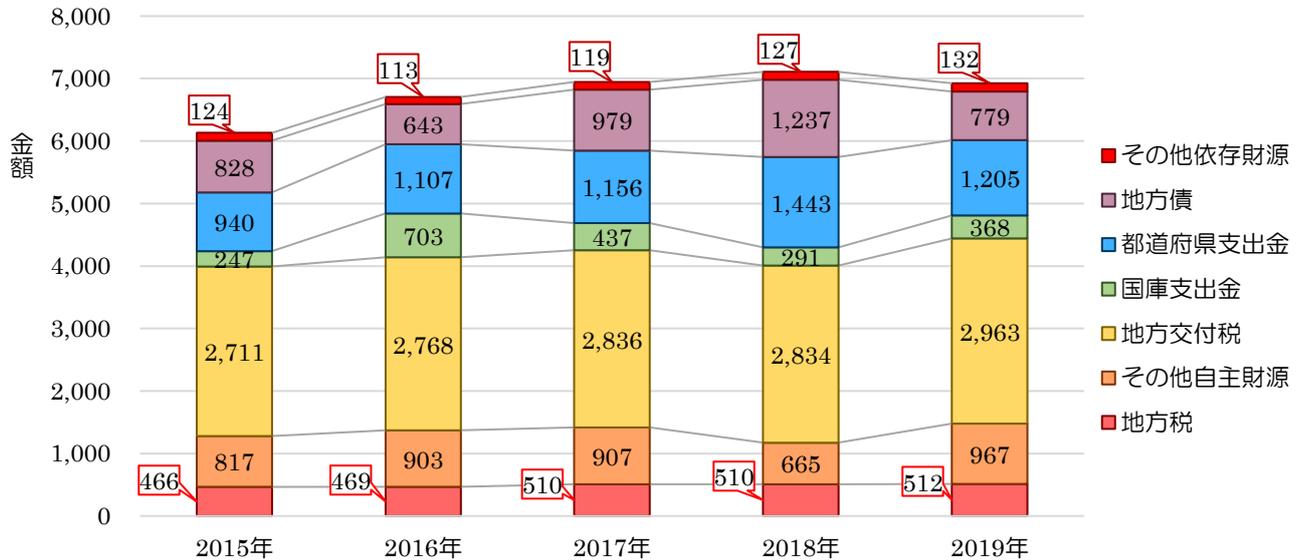


出典：総務省「決算カード」

(2) 歳入決算額

各年度の歳入で多くの割合を占めているのは、地方交付税です。次いで多いのが都道府県支出金となります。地方交付税は、ほぼ横ばいで推移していますが、都道府県支出金は、増加傾向にあります。地方債や国庫の支出金は、本町が毎年行う事業によって大きく変動します。自主財源である地方税は、増加傾向にあります。

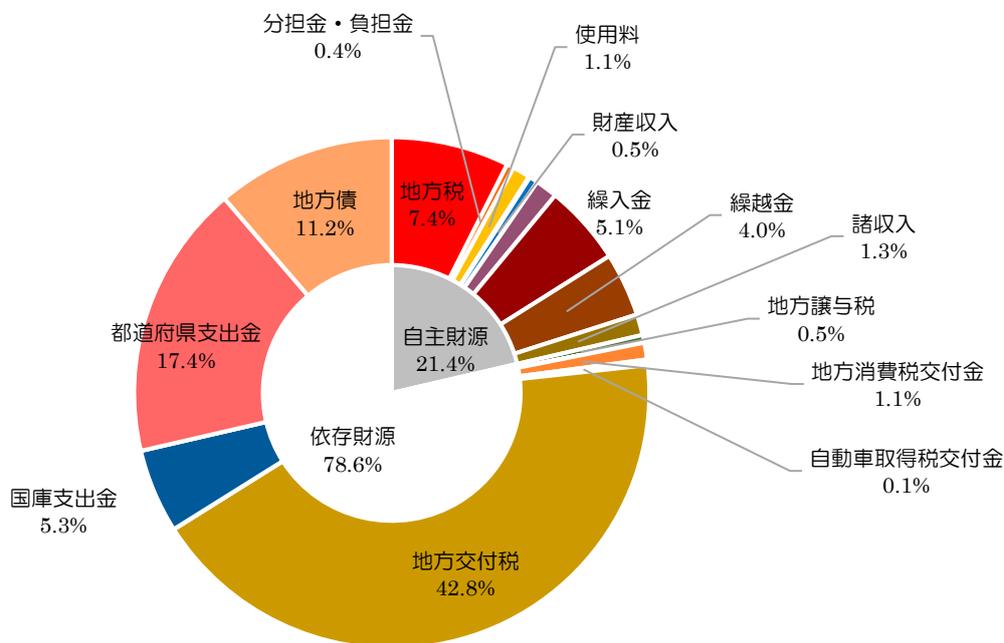
図表 歳入決算額（単位：百万円）



出典：総務省「決算カード」

2019年度（令和元年度）の歳入決算額は、約69.3億円です。主な内訳は、「地方交付税」が約29.6億円（構成比42.8%）、次いで「都道府県等支出金」が約12.1億円（構成比17.4%）となっています。

図表 令和元年度歳入割合内訳

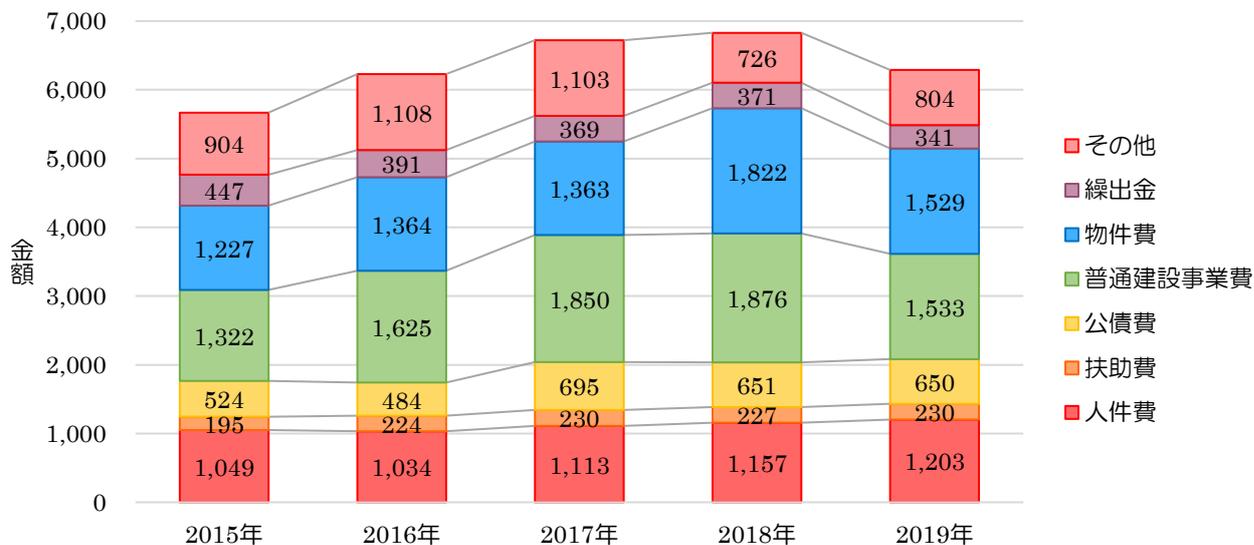


出典：総務省「決算カード」

(3) 歳出決算額

各年度の歳出で多くの割合を占めているのは、普通建設事業費です。次いで多いのが物件費となります。普通建設事業費は、本町が毎年行う事業によって変動しており、物件費は増加傾向にあります。借入の返済である公債費も増加傾向にあります。

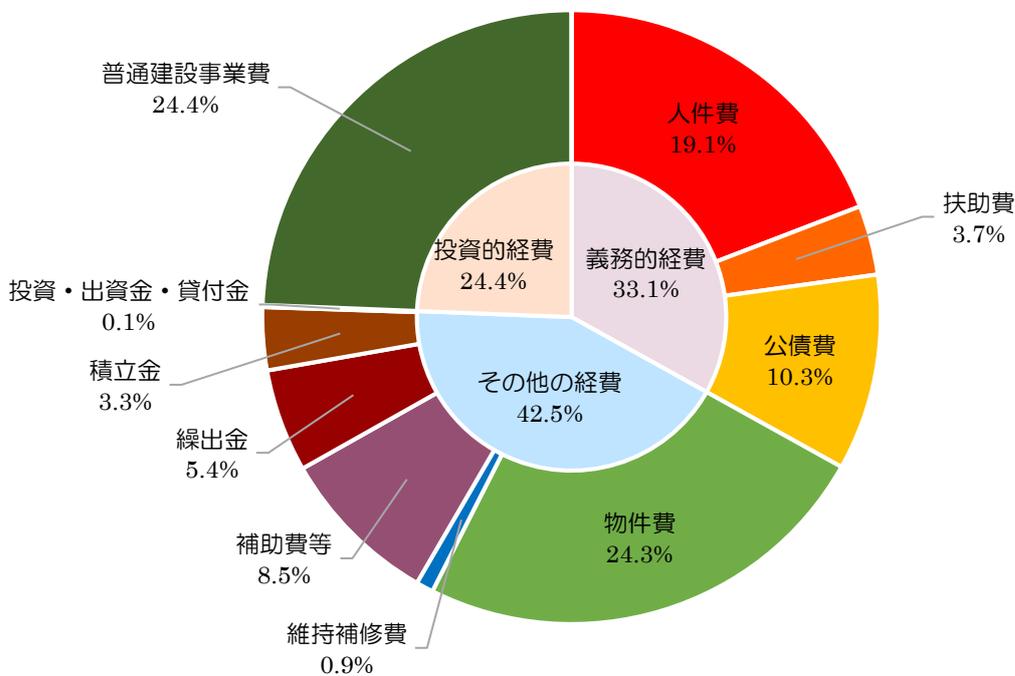
図表 歳出決算額（単位：百万円）



出典：総務省「決算カード」

2019年度（令和元年度）の歳出決算額は、約62.9億円です。内訳は、投資的経費である「普通建設事業費」が約15.3億円（構成比24.4%）、次いでその他の経費の「物件費」が約15.3億円（構成比24.3%）となっており、歳出全体の約5割を占めています。

図表 令和元年度歳出割合内訳

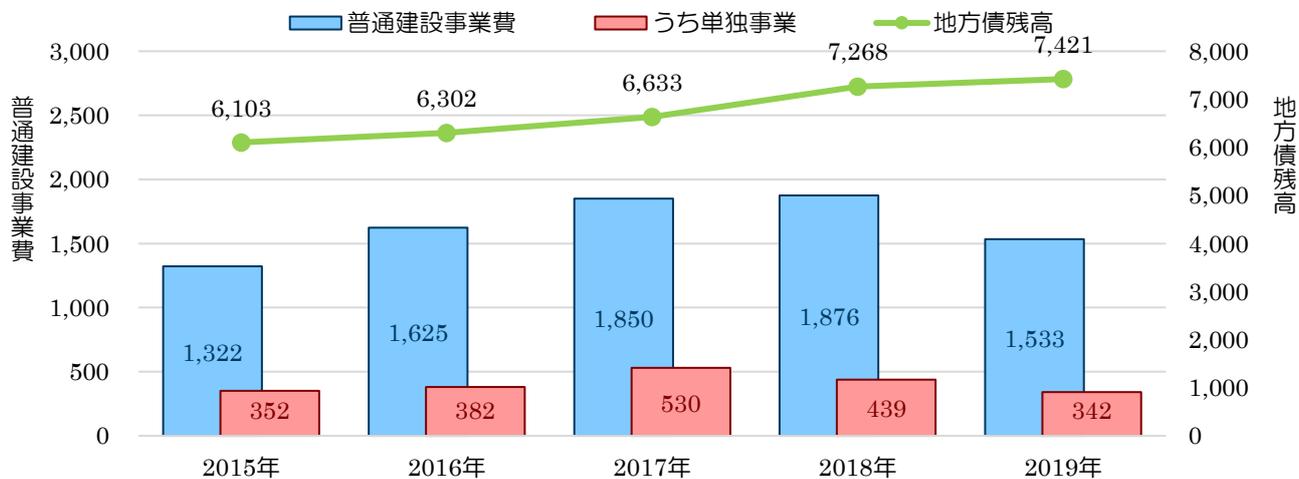


出典：総務省「決算カード」

（4）普通建設事業費・地方債残高

普通建設事業費は、増加傾向にあります。また、地方債の発行が償還額を大幅に上回っているため、地方債残高も年々増加しています。

図表 普通建設事業費・地方債残高（単位：百万円）

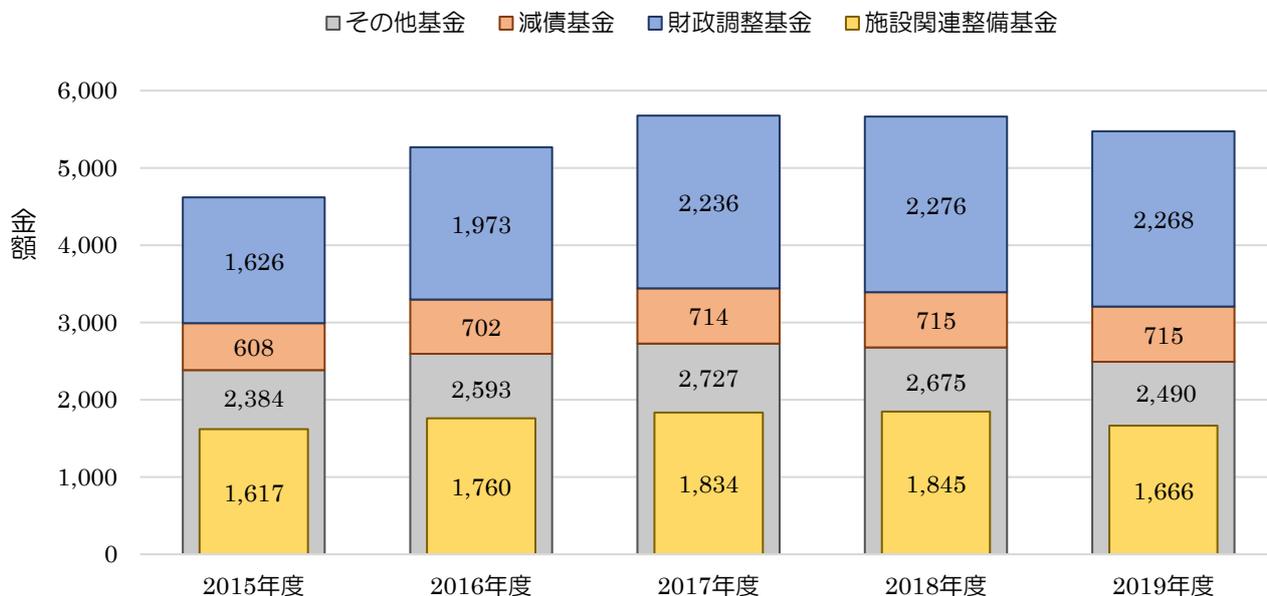


出典：総務省「決算カード」

(5) 基金

町の預金といえる基金残高は、2017年度（平成29年度）から減少傾向にあります。財政調整基金や減債基金の積立は進んでいますが、その他基金（特定目的金）が減少しています。特に庁舎建設基金は、庁舎整備に伴い、大きく取崩す（減少する）ことが予測されます。

図表 基金（単位：百万円）



出典：公会計 附属明細書

図表 基金（単位：千円）

種類	会計区分	2015年度 H27年度	2016年度 H28年度	2017年度 H29年度	2018年度 H30年度	2019年度 R元年度	
財政調整基金	一般会計	1,399,409	1,709,409	2,009,409	2,059,409	2,101,771	
	国民健康保険事業特別会計	64,115	64,225	64,225	81,767	81,767	
	水道事業特別会計	162,178	199,178	162,179	134,678	84,900	
		1,625,702	1,972,812	2,235,813	2,275,854	2,268,438	
減債基金	一般会計	607,736	657,736	629,963	630,863	631,527	
	水道事業特別会計	0	44,280	83,851	83,851	83,922	
		607,736	702,016	713,814	714,714	715,449	
その他基金	一般会計	2,327,016	2,526,078	2,649,911	2,599,244	2,414,829	
	施設関連整備基金	庁舎建設基金	1,607,464	1,757,464	1,830,951	1,834,551	1,662,542
		竹富町立診療所指定管理基金	10,000	3,000	3,000	10,000	3,000
			1,617,464	1,760,464	1,833,951	1,844,551	1,665,542
	国民健康保険事業特別会計	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
	介護保険事業特別会計	53,751	63,912	73,913	73,021	72,475	
		2,383,767	2,592,990	2,726,824	2,675,265	2,490,304	
総合計		4,617,204	5,267,817	5,676,450	5,665,832	5,474,191	

(6) 地方公会計

① 貸借対照表

総資産（資産合計）は減少しています。減少の要因としては、固定資産の影響が大きく、固定資産の取得等による増加より、固定資産の目減り分である減価償却費が上回っていることが主な要因です。それに対して、流動資産は増加しています。これは年々、繰越明許費の繰越額が多くなっているため、現金預金が一時的に増加したことが要因です。

負債については、地方債が多くを占めています。公共施設等の整備の財源として地方債を活用しているため、年々増加しています。

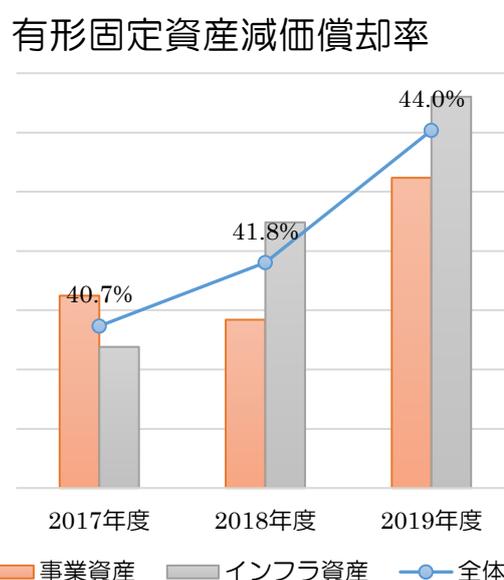
純資産は減少傾向にあります。前述同様、地方債活用による負債の割合が増加していることが主要因です。また、有形固定資産減価償却率は上がっており、施設の更新（若返り）よりも減価償却（老朽化）の方が上回っています。

図表 貸借対照表経年比較（単位：百万円）

		2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度 令和元年度	増減額	
					平成29年度 ↓ 平成30年度	平成30年度 ↓ 令和元年度
固定資産	事業用資産	16,769 35.00%	17,226 36.30%	17,101 36.65%	457	▲125
	インフラ資産	21,911 45.73%	21,340 44.97%	20,853 44.69%	▲571	▲487
	その他の固定資産	6,635 13.85%	6,200 13.06%	5,604 12.01%	▲435	▲596
	流動資産	2,600 5.43%	2,689 5.67%	3,100 6.64%	89	410
資産合計		47,916 100.00%	47,456 100.00%	46,659 100.00%	▲460	▲797
負債		8,348 17.42%	8,381 17.66%	9,052 19.40%	33	672
純資産		39,567 82.58%	39,075 82.34%	37,606 80.60%	▲493	▲1,469
負債・純資産合計		47,916 100.00%	47,456 100.00%	46,659 100.00%	▲460	▲797

出典：公会計経年比較表

※増減額については、端数処理の関係で表示されている数値の計算と合わない場合があります。



② 行政コスト計算書

業務費用のうち、維持補修費が増加傾向にあります。これは、老朽化した施設の修繕が増加している可能性があります。維持補修費の増加額が大きいため、経常費用全体に対して、令和元年度は減価償却費の割合は低くなっています。

経常収益については増減を繰り返しています。内訳として、使用料及び手数料・その他（雑入等）があります。主にその他（雑入等）の影響が経常収益の増減に影響しています。

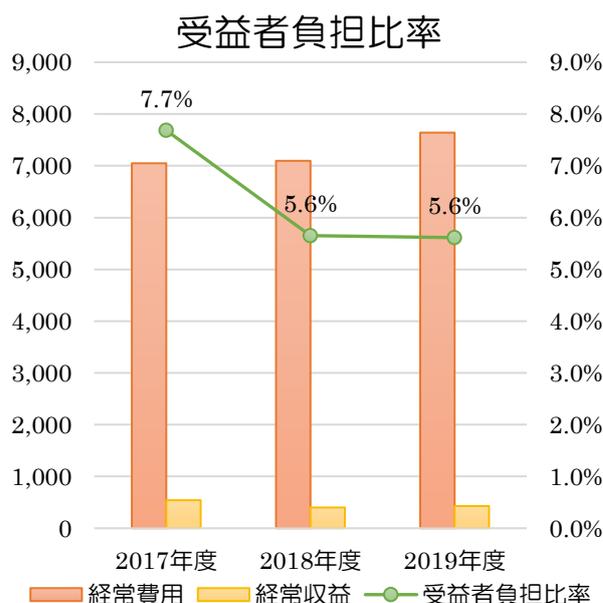
受益者負担比率が減少していますが、維持補修費の増加と収益のその他（雑入等）が減少したことが要因です。

図表 行政コスト計算書（単位：百万円）

		2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度 令和元年度	増減額		
					平成29年度 ↓ 平成30年度	平成30年度 ↓ 令和元年度	
経常費用	人件費	1,108	1,162	1,220	55	58	
	業務費用 物件費等	物件費	1,564	1,722	1,591	159	▲132
		維持補修費	288	258	720	▲30	462
		減価償却費	1,994	2,030	2,130	37	100
		その他	0	0	0	0	0
	その他の業務費用	106	118	89	12	▲29	
	小計	5,059	5,291	5,750	232	459	
移転費用	1,990	1,805	1,891	▲185	86		
経常費用合計		7,049	7,096	7,641	47	545	
経常収益合計		542	401	429	▲141	28	
純経常行政コスト		6,507	6,695	7,212	188	517	
臨時損失		253	212	3	▲40	▲209	
臨時利益		13	7	7	▲6	0	
純行政コスト		6,747	6,900	7,208	153	308	

出典：公会計経年比較表

※増減額については、端数処理の関係で表示されている数値の計算と合わない場合があります。



③ 純資産変動計算書

期末純資産残高は減少しています。財源は 2019 年度（令和元年度）に増加しています。但し、前述の行政コスト計算書で述べたとおり経常費用の増加、経常収益の減少により純行政コストの増加が大きいため、本年度差額としては減少しています。

図表 純資産変動計算書（単位：百万円）

	2017 年度 平成 29 年度	2018 年度 平成 30 年度	2019 年度 令和元年度	増減額	
				平成 29 年度 ↓ 平成 30 年度	平成 30 年度 ↓ 令和元年度
前年度末純資産残高	39,438	39,567	39,075	130	▲493
純行政コスト	▲6,747	▲6,900	▲7,208	▲153	▲308
財源	税金等	3,865	4,048	▲218	183
	国県等補助金	2,803	2,291	▲512	▲23
本年度差額	139	▲743	▲891	▲883	▲147
その他純資産の増減	▲10	251	▲578	261	▲829
期末純資産残高	39,567	39,075	37,606	▲493	▲1,469

出典：公会計経年比較表

※増減額については、端数処理の関係で表示されている数値の計算と合わない場合があります。

④ 資金収支計算書

期末資金残高は増加しています。これは貸借対照表で述べたように、例年に比べて繰越明許費繰越額が多かったため資金が一時的に増加したためです。基礎的財政収支は 2019 年度（令和元年度）以外は赤字傾向です。これは財務活動収支でもわかるように、公共施設等の財源として活用している地方債の発行額が償還額を大きく超えているためです。

図表 資金収支計算書（単位：百万円）

	2017 年度 平成 29 年度	2018 年度 平成 30 年度	2019 年度 令和元年度	増減額	
				平成 29 年度 ↓ 平成 30 年度	平成 30 年度 ↓ 令和元年度
業務活動収支	823	541	602	▲282	61
投資活動収支	▲1,668	▲1,020	▲332	648	688
基礎的財政収支	▲370	▲441	110	▲71	552
財務活動収支	592	551	113	▲41	▲438
本年度資金収支	▲253	71	383	325	311
期首資金残高	564	311	382	▲253	71
期末資金残高	311	382	765	71	383

出典：公会計経年比較表

※増減額については、端数処理の関係で表示されている数値の計算と合わない場合があります。

用語説明	
地方公会計とは	従来から地方自治体で行われている現金主義会計（予算・決算制度）を補完するものです。発生主義会計の考え方を導入し、現金主義（"見えるおかね"）では見えにくい固定資産の減価償却費などの「コスト情報」や地方債・基金などの「ストック情報」いわゆる"見えないおかね"に目を向けることで、財政状況をより実態に近い形で把握することができます。
貸借対照表とは	保有する資産と将来返済（負担）しなければならない負債、その差額の純資産の残高がわかる資料です。資産、負債というストック情報から財政状況を把握できます。
純資産比率とは	保有している資産の形成がどの世代の負担により行われているのかを示しており、割合が低くなるほど将来世代の負担が増加していると言えます。
有形固定資産減価償却率とは	償却資産の取得価額にたいする減価償却累計額の割合を算出することで、対象の資産の老朽化の度合いを把握することができます。割合が高くなるほど老朽化が進んでいると言えます。
行政コスト計算書とは	行政サービス提供に要したコスト（費用）と施設利用者に負担していただいたコスト（収益）を明らかにしたものです。
減価償却費とは	法定耐用年数に基づき計算された一会計期間中における資産価値減少分を金額で表し、費用として計上するものです。 実際の支出ではありません。（現金は減りません）
減価償却費比率とは	経常費用のうち、資産価値の目減り分の割合を示しています。
受益者負担比率とは	行政サービスにかかる経常費用に対して、住民が負担した経常収益の割合を示しています。
純資産変動計算書とは	貸借対照表の純資産の変動を明らかにしたものです。
資金収支計算書とは	一年間のお金の流れを把握することができる資料です。
基礎的財政収支とは （プライマリーバランス）	基礎的財政収支の計算は業務活動収支（支払利息支出を除く。）に投資活動支出（基金積立支出及び基金取崩収入を除く。）を加算した数値となります。 基本的に黒字が望ましいですが、公共施設の老朽化対策等の必要な対策を行った場合は通常赤字となります。

住民一人当たりの財務四表（参考）

自治体名：竹富町
貸借対照表(BS)

会計：全体会計
(単位：円)

勘定科目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		勘定科目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合		金額	割合	金額	割合	金額	割合
1.固定資産	10,612,436	94.6%	10,307,656	94.3%	10,032,004	93.4%	1.固定負債	1,772,596	15.8%	1,749,034	16.0%	1,879,423	17.5%
(1)有形固定資産	9,686,614	86.3%	9,478,618	86.7%	9,243,078	86.0%	(1)地方債	1,767,417	15.8%	1,742,868	16.0%	1,877,482	17.5%
事業用資産	3,927,154	35.0%	3,966,390	36.3%	3,938,595	36.7%	(2)長期未払金	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	5,131,444	45.7%	4,913,679	45.0%	4,802,697	44.7%	(3)退職手当引当金	4,166	0.0%	6,166	0.1%	-	-
物品	628,016	5.6%	598,549	5.5%	501,786	4.7%	(4)損失補償等引当金	-	-	-	-	505	0.0%
(2)無形固定資産	2,963	0.0%	1,485	0.0%	1,907	0.0%	(5)その他	1,013	0.0%	-	-	1,436	0.0%
(3)投資その他の資産	922,860	8.2%	827,553	7.6%	787,018	7.3%	2.流動負債	182,454	1.6%	180,644	1.7%	205,386	1.9%
投資及び出資金	40,480	0.4%	37,999	0.3%	37,331	0.3%	(1)1年内償還予定地方債	162,336	1.4%	159,963	1.5%	175,267	1.6%
投資損失引当金	-	-	-	-	-	-	(2)未払金	-	-	-	-	-	-
長期延滞債権	77,623	0.7%	9,863	0.1%	10,596	0.1%	(3)未払費用	-	-	-	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	-	1,612	0.0%	(4)前受金	-	-	-	-	-	-
基金	805,770	7.2%	780,561	7.1%	738,313	6.9%	(5)前受収益	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	(6)賞与等引当金	17,471	0.2%	19,683	0.2%	21,210	0.2%
徴収不能引当金	△ 1,013	0.0%	△ 871	0.0%	△ 834	0.0%	(7)預り金	1,633	0.0%	2	0.0%	8,527	0.1%
2.流動資産	608,994	5.4%	619,244	5.7%	713,886	6.6%	(8)その他	1,013	0.0%	996	0.0%	383	0.0%
(1)現金預金	74,414	0.7%	88,017	0.8%	184,751	1.7%	負債の部合計	1,955,050	17.4%	1,929,677	17.7%	2,084,810	19.4%
(2)未収金	10,004	0.1%	7,784	0.1%	7,235	0.1%	(1)固定資産等形成分	11,137,685	-	10,831,684	-	10,554,444	-
(3)短期貸付金	1,639	0.0%	-	-	-	-	(2)余剰分(不足分)	△ 1,871,305	-	△ 1,834,461	-	△ 1,893,364	-
(4)基金	523,610	4.7%	524,028	4.8%	522,441	4.9%	純資産の部合計	9,266,380	82.6%	8,997,223	82.3%	8,661,081	80.6%
(5)棚卸資産	-	-	-	-	-	-	資産の部合計	11,221,430	100.0%	10,926,900	100.0%	10,745,890	100.0%
(6)その他	-	-	-	-	-	-	負債及び純資産の部合計	11,221,430	100.0%	10,926,900	100.0%	10,745,890	100.0%
(7)徴収不能引当金	△ 673	0.0%	△ 585	0.0%	△ 540	0.0%							

自治体名：竹富町
行政コスト計算書(PL)

会計：全体会計
(単位：円)

勘定科目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
経常費用	1,650,778	100.0%	1,633,830	100.0%	1,759,689	100.0%
1.業務費用	1,184,701	71.8%	1,218,237	74.6%	1,324,233	75.3%
(1)人件費	259,380	15.7%	267,632	16.4%	281,049	16.0%
(2)物件費等	900,574	54.6%	923,440	56.5%	1,022,797	58.1%
内、減価償却費	466,955	28.3%	467,524	28.6%	490,656	27.9%
(3)その他の業務費用	24,747	1.5%	27,165	1.7%	20,386	1.2%
2.移転費用	466,077	28.2%	415,593	25.4%	435,456	24.7%
(1)補助金等	419,397	25.4%	366,962	22.5%	384,087	21.8%
(2)社会保障給付	46,318	2.8%	48,521	3.0%	49,022	2.8%
(3)他会計への繰出金	-	-	-	-	-	-
(4)その他	362	0.0%	110	0.0%	2,348	0.1%
経常収益	126,841	7.7%	92,289	5.6%	98,766	5.6%
1.使用料及び手数料	63,161	-	62,599	-	63,179	-
2.その他	63,681	-	29,690	-	35,587	-
純経常行政コスト	1,523,936	-	1,541,541	-	1,660,923	-
臨時損失	59,217	-	48,926	-	752	-
臨時利益	3,058	-	1,718	-	1,719	-
純行政コスト	1,580,095	-	1,588,749	-	1,659,956	-

自治体名：竹富町
純資産変動計算書(NW)

会計：全体会計
(単位：円)

勘定科目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	金額	金額	金額
前年度末純資産残高	9,236,008	9,110,625	8,999,295
1.純行政コスト	△ 1,580,095	△ 1,588,749	△ 1,659,956
2.財源	1,612,699	1,417,558	1,454,855
(1) 税収等	956,299	889,972	932,369
(2) 国県等補助金	656,401	527,586	522,486
本年度差額	32,604	△ 171,191	△ 205,101
1.固定資産等の変動(内部変動)	-	-	-
2.資産評価差額	470	△ 64,508	14
3.無償所管換等	-	-	△ 11,848
4.他団体出資等分の増加	-	-	-
5.他団体出資等分の減少	-	-	-
6.比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-
7.その他	△ 2,702	122,297	△ 121,280
本年度純資産変動額	30,372	△ 113,402	△ 338,214
本年度末純資産残高	9,266,380	8,997,223	8,661,081

自治体名：竹富町
資金収支計算書(CI)

会計：全体会計
(単位：円)

勘定科目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	金額	金額	金額
1.業務活動収支	192,685	124,568	138,722
業務支出	1,180,540	1,158,299	1,266,137
内、支払利息支出	15,496	11,159	9,506
業務収入	1,373,282	1,281,488	1,404,859
臨時支出	57	2	-
臨時収入	-	1,382	-
2.投資活動収支	△ 390,642	△ 234,927	△ 76,465
投資活動支出	779,371	509,406	315,514
内、基金積立金支出	149,767	40,065	49,758
投資活動収入	388,730	274,479	239,049
内、基金取崩収入	54,068	42,510	96,081
3.財務活動収支	138,646	126,818	25,930
財務活動支出	170,038	160,756	161,094
財務活動収入	308,685	287,574	187,024
本年度資金収支額	△ 59,310	16,459	88,188
前年度末資金残高	132,091	71,558	88,037
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-
本年度末資金残高	72,781	88,017	176,224
前年度末歳計外現金高	1,510	1,606	-
本年度末歳計外現金増減額	123	△ 1,606	8,527
本年度末歳計外現金高	1,633	-	8,527
本年度末現金預金残高	74,414	88,017	184,751

第6章 公共施設等の現状

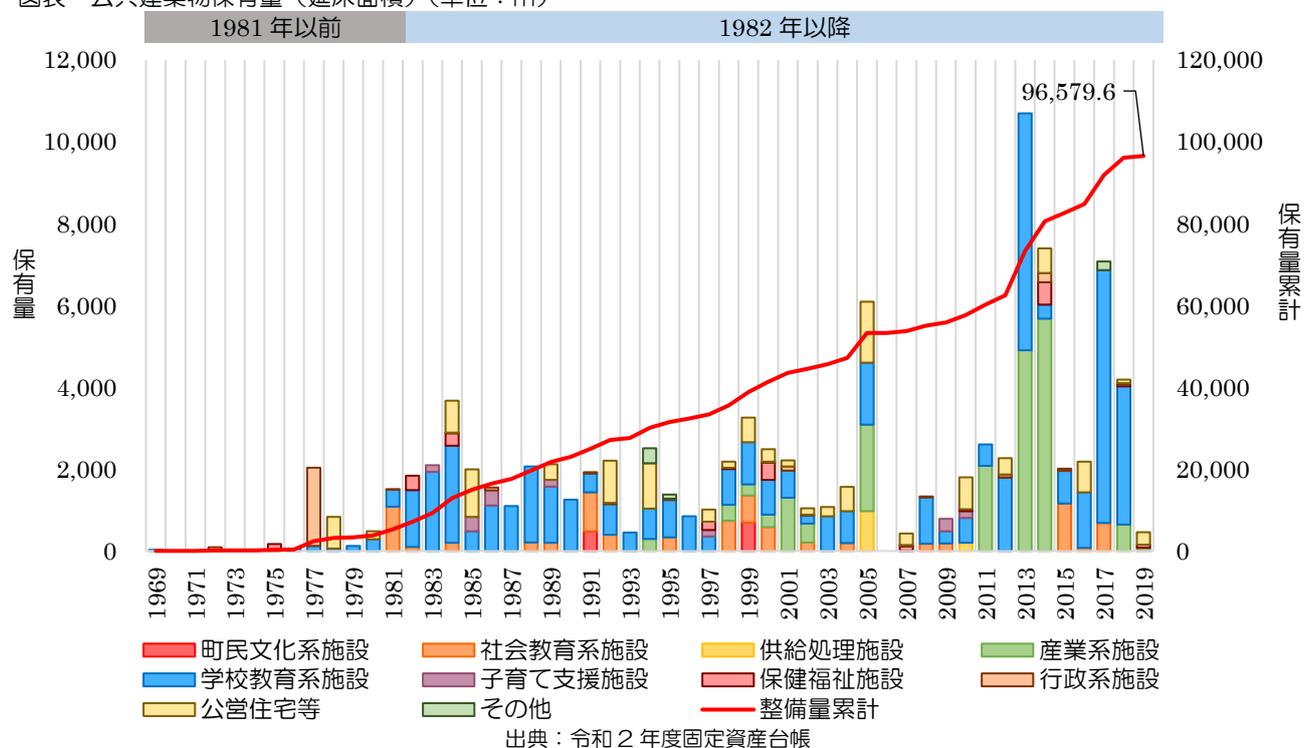
1. 施設保有量

1. 公共建築物

(1) 公共建築物保有量

公共建築物の保有量（延床面積）は、全体で約 9.7 万㎡です。町民 1 人あたり約 22.24 ㎡となっています（2020 年度（令和 2 年度）総人口 4,342 人（出典：総務省統計局））。これは、全国の市町村平均 3.22 ㎡/人（総務省）と比べると約 7 倍の値になっていますが、島嶼自治体である本町の場合、一概に多すぎるということではありません。

図表 公共建築物保有量（延床面積）（単位：㎡）



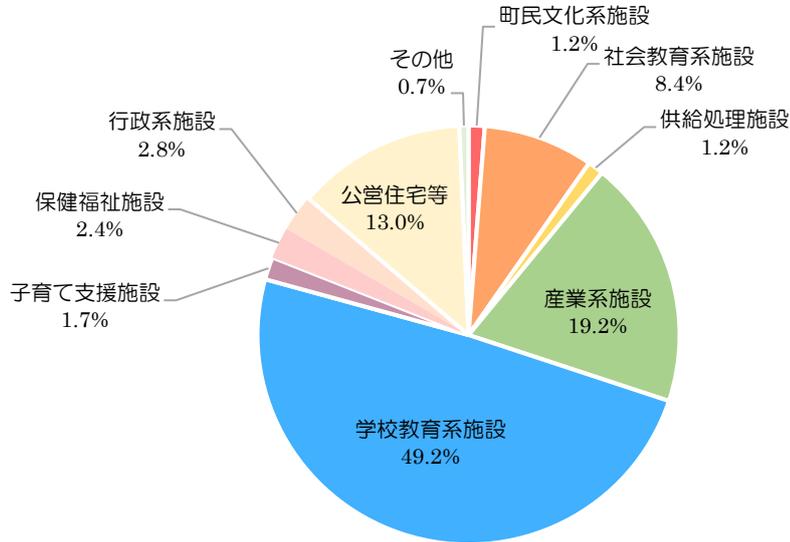
※新耐震基準は、昭和 56 年（1981 年）から施行されています。

これ以降に建てられた公共建築物は、現在の耐震基準を満たしていることとなります。

(2) 施設分類別(機能別)の割合

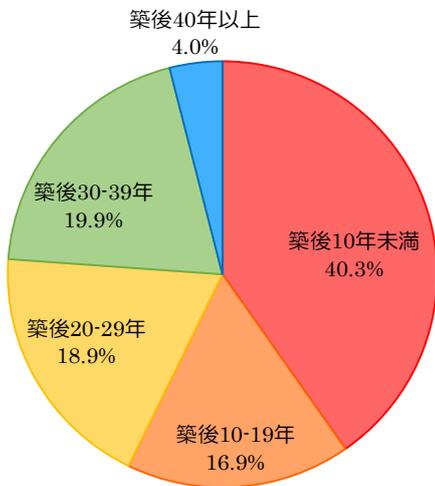
施設分類別に延床面積を見てみると、学校教育系施設が約 49.2%、産業系施設が 19.2%、公営住宅等が 13.0%と続いており、この3種類の施設で全体のおよそ 8 割を占めています。

図表 機能別延床面積



出典：令和 2 年度固定資産台帳

図表 建築後年数による割合



出典：令和 2 年度固定資産台帳

整備量を建築後年数で分類すると左図のとおりです。築後 20 年以上経過している公共建築物が約 42.8%あります。

2. インフラ施設

インフラ施設は、町道、農道、簡易水道、公共下水道・農業集落排水、かんがい排水、公園、漁港を対象としています。

(1) 町道

地区	路線数	道路延長(m)
竹富島	32	22,399
黒島	31	21,578
小浜島	24	15,214
新城島	1	1,178
西表島東部	67	31,689
西表島西部	49	13,033
鳩間島	17	2,890
波照間島	14	17,544
計	235	125,525

※項目毎に小数点以下第1位を四捨五入した数値であり、合計が内訳端数の関係で合っていません。

町道は235路線によって構成されており、平成31年4月現在の町道の整備率は、実延長約125,525m、改良率35.2%、舗装率56.6%となっています。道路改良事業や舗装事業が各地区で行われ、道路交通の円滑化や安全性の確保、歩行者への配慮等が図られてきました。近年は、老朽化による路盤の剥離が各地区で発生しており、補修が増えてきています。また、集落内道路については、依然として狭隘な道路が多くみられる他、排水路が未整備となっている集落もみられるため、道路改良が必要となっております。

(2) 農道

地区	路線数	農道延長(m)
竹富島	-	-
黒島	-	-
小浜島	60	28,043
新城島	-	-
西表島東部	142	40,206
西表島西部	77	24,477
鳩間島	-	-
波照間島	206	78,001
計	485	170,727

農道は485路線により構成されており、実延長約170,727mとなっております。これまで、土地改良事業が行われている西表島、小浜島、波照間島を中心に農道改良工事(アスファルト舗装)が随時実施され、農作業道としての運搬時における効率化(円滑化)や車両交通における安全性の確保が図られてきました。しかし、依然として未整備箇所が多く、降雨による路盤の侵食が著しい箇所やサトウキビ収穫時の大型ダンプの往来頻度が高い箇所等は早急な整備が求められています。また、経年劣化によるアスファルトのひび割れ及び陥没、大型車両の通行によるアスファルトの凸凹等、今後の維持管理に伴う予算の確保、計画的な事業化による整備も課題となっております。

(3) 簡易水道

簡易水道は、これまで生活水の確保と安定的な給水体制の確立を目指し取り組んできました。現在、本町では7地区の簡易水道施設を整備し、新城島、黒島、小浜島、由布島、鳩間島は、西表島から、竹富島は石垣市からの海底送水管で生活用水を受水しています。さらに、波照間島に海水淡水化施設を設置したことで、全町域への給水体制が確立されています。しかし、西表島以外の各島は生活用水の水源に乏しく、干ばつ時には給水制限が行われるなど安定供給が課題となっています。また、施設の老朽化が進んでおり、西表島、石垣島からの海底送水施設及び波照間島の海水淡水化施設の更新などの整備が喫緊の課題となっています。今後、町民生活の変化、人口の増加をはじめ、観光・農業の産業発展などを考慮すると、水需要の増大が見込まれ、それに対応できる水資源の開発及び水道施設の拡充を図ることが求められます。

事業名	給水区域	計画給水人口 (人)	浄水場 設置数	備考
竹富簡易水道事業区	竹富島	550	0カ所	海底送水管有り (石垣市水道から)
東部第1区簡易水道事業区	東部第1区	合計 1,920	1カ所	海底送水管有り
	大原、豊原、大富	1,174		
	黒島	644		
	新城島	102		
東部第2区簡易水道事業区	東部第2区	合計 1,240	1カ所	海底送水管有り
	古見、美原、由布、高那	150		
	小浜島	1,090		
上原簡易水道事業区	上原地区	合計 1,460	2カ所	海底送水管有り
	上原、中野、船浦、住吉、浦内	1,360		
	鳩間島	100		
西表西部簡易水道事業区	祖納、干立、白浜	900	2カ所	
舟浮簡易水道事業区	船浮	110	1カ所	
波照間簡易事業区	波照間島	640	1カ所	海水淡水化施設

出典：「竹富町水道事業概要」

(4) 公共下水道・農業集落排水

生活排水処理については、これまで公共下水道(竹富島)や農業集落排水(波照間島)の整備がなされ、2018年(平成30年)3月末現在、竹富島での接続率は100.00%、波照間島での接続率は85.60%となっています。各住宅から下水道施設への接続については、自己負担が捻出できない等の理由から集落排水施設への接続が進んでいない状況がみられます。課題としては、処理場の機器が耐用年数を経過しており、更新計画が必要となっています。

なお、2008年度(平成20年度)には「竹富町下水道整備構想」を策定しており、今後は同構想に基づき、地域特性に応じた生活排水処理施設の整備や効率的・効果的な維持管理等に取り組むことが求められます。

<公共下水道(竹富島)>

施設名	所在地	敷地面積	計画区域
竹富浄化センター	竹富町字竹富 264 番地	3,820 m ²	24.3 ha
計画処理人口	管渠整備延長	計画処理水量	
		日平均	日最大
630 人	5,703m	160 m ³	270 m ³
整備年度	処理場事業費	管渠事業費	管渠布設延長
平成 4 年度	10,000 千円	0 千円	-
平成 5 年度	35,000 千円	120,000 千円	876m
平成 6 年度	78,200 千円	100,000 千円	1,283m
平成 7 年度	125,500 千円	170,000 千円	1,687m
平成 8 年度	211,500 千円	163,500 千円	1,857m

<農業集落排水(波照間島)>

施設名	所在地	敷地面積	計画区域
波照間地区 農業集落排水処理施設	竹富町字波照間 333 番地	2,145 m ²	50.0 ha
計画処理人口	管渠整備延長	計画処理水量	
		日平均	日最大
740 人	7,387.6m	200 m ³	220 m ³
整備年度	処理場事業費	管渠事業費	管渠布設延長
平成 9 年度	0 千円	68,000 千円	556m
平成 10 年度	21,100 千円	271,056 千円	5,441m
平成 11 年度	220,000 千円	30,000 千円	606m
平成 12 年度	231,486 千円	18,514 千円	591m
平成 13 年度	23,535 千円	55,535 千円	-

(5) かんがい排水

県営かんがい排水事業において波照間地区、白原地区、底名地区、前田原地区、豊波地区とかんがい排水施設の導入が実施されており、貯水池を水源とした農業用水の確保は上記地区において改善が図られております。しかし、依然として未整備地区があり、波照間島全体を網羅したかんがい排水施設の整備が求められています。また、経年劣化により不具合が生じている施設・設備もあり、計画的な維持管理が課題となっています。

経営体育成基盤整備事業において、西表島東部に位置する大保良田地区は、畑面整備及びかんがい排水施設の整備が行われ、農業機械導入による農作業効率向上や、干ばつ時の被害を軽減でき安定的な作物生産・農業経営が図られています。しかし、波照間島のかんがい排水施設同様に、今後は、経年劣化が進み、施設の改修・更新が必要となるため、計画的な維持管理が課題となります。

事業名	工期	施設					事業費
県営かんがい排水事業 (波照間地区)	S62	管水路	揚水機場	貯水池	ファームノド	-	2,653,087 千円
	H12	4,307 m	3 カ所	3 カ所	1 カ所	-	
県営かんがい排水事業 (白原地区)	H7	幹線管水路	支線管水路	給水柱	-	-	528,047 千円
	H12	720 m	12,600 m	605 基	-	-	
県営かんがい排水事業 (底名地区)	H6	管水路	集水路	揚水機場	貯水池	ファームノド	2,013,000 千円
	H13	8,511 m	1,122 m	2 カ所	2 カ所	1 カ所	
県営かんがい排水事業 (前田原地区)	H12	貯水池	集水路	-	-	-	1,781,989 千円
	H18	2 カ所	676 m	-	-	-	
県営かんがい排水事業 (前田原 2 期)	H14	畑かんがい施設	管水路	揚水機場	ファームノド	-	669,998 千円
	H20	61.0 ha	2,232 m	2 カ所	1 カ所	-	
県営かんがい排水事業 (豊波地区)	H13	集水路	畑かんがい施設	揚水機場	ファームノド	-	3,961,000 千円
	H23	3,769 m	118.0 ha	2 カ所	1 カ所	-	
経営体育成基盤整備 (大保良田地区)	H12	揚水機場	ファームノド	畑かんがい施設	貯水池	用水路	1,420,000 千円
	H20	1 カ所	1 カ所	20.6 ha	1 カ所	1 式	

(6) 公園

本町内には、2018年（平成30年）3月末現在、9カ所の公園が整備されています。公園敷には遊具等の施設はなく、公衆用トイレや外灯、芝生が敷かれた広場があり、多目的に利用されています。これまで同様に各公園の管理委託を継続して行い、地域住民が安心・安全に利用できるよう維持管理を実施して行きます。

公園名	整備年度	敷地面積	事業名	事業費
ムシャーマ公園	平成2年度	4,000 ㎡	農村基盤総合整備事業（波照間地区）	12,387 千円
西表農村公園(千立)	平成5年度	2,000 ㎡	農村基盤総合整備事業（西表地区）	20,860 千円
大富農村公園	平成7年度	2,500 ㎡	農村基盤総合整備事業（大富地区）	28,273 千円
農山村広場公園(黒島)	平成12年度	3,500 ㎡	新山村振興等農林漁業特別対策事業（黒島地区）	66,450 千円
海人公園	平成13年度	10,130 ㎡	漁港漁村総合整備事業（細崎地区）	58,000 千円
農山村広場公園(竹富)	平成15年度	1,204 ㎡	新山村振興等農林漁業特別対策事業（竹富地区）	41,000 千円
フシマ農村公園	平成16年度	1,200 ㎡	集落地域整備事業（フシマ地区）	32,185 千円
古見地区農村公園	平成18年度	750 ㎡	団体営中山間地域総合整備事業（西表東部地区）	15,500 千円
うなり崎公園	平成27年度	30,000 ㎡	うなり崎公園整備事業	410,000 千円

(7) 漁港

本町は2カ所の漁港を所有しております。細崎漁港、西表漁港共に、今後20年以上の施設機能を保つために漁港機能保全計画書に沿って更新していく予定です。

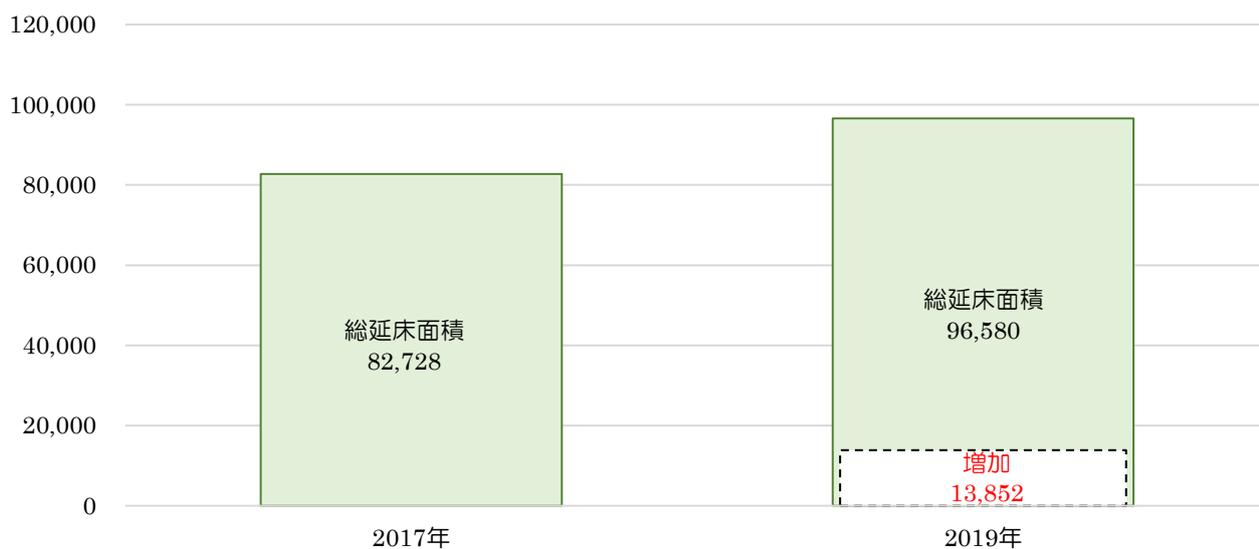
漁港名	漁港施設用地		整備年度	規模	事業費
細崎漁港	外郭施設	防波堤	H1～H9	493.3 m	414,845 千円
		護岸	H1～H4	639.8 m	259,722 千円
		波除堤	H14	20.0 m	25,299 千円
	係留施設	物揚場	H14～H15	190.0 m	147,543 千円
		船揚場	S57～S63	50.0 m	55,576 千円
		浮棧橋	H15	30.2 m	41,685 千円
	水域施設	泊地	S57～H15	14,230.2 ㎡	36,387 千円
		航路	H1～H4	20,000.0 ㎡	81,324 千円
	輸送施設	臨港道路	H6～H16	293.8 m	28,249 千円
		関連道路	H6～H7	318.0 m	31,365 千円
	航行補助施設	航路標識	H14	4.0 基	21,982 千円
	漁港施設用地	埋立用地	S57～H16	11,947.4 ㎡	18,658 千円
		残土処理用地	H4	10,850.0 ㎡	2,855 千円
	漁船漁具保全施設	漁船保管施設	S60～H7	26.0 ㎡	10,465 千円
漁具倉庫		H9	149.8 ㎡	22,090 千円	

漁港名	漁港施設用地		整備年度	規模	事業費
西表漁港	外郭施設	防波堤	S59	410.5 m	344,060 千円
		護岸	S60	152.7 m	41,008 千円
		波除堤	H9	100.2 m	51,000 千円
	係留施設	物揚場	S62	110.3 m	97,648 千円
		船揚場	S60	70.1 m	71,670 千円
	水域施設	泊地	S60	15,022.0 ㎡	6,911 千円
航路		S62	9,130.0 ㎡	80,353 千円	

2. 施設整備量の推移

2017年度（平成29年度）の本計画策定時と2019年度（令和元年度）時点の施設整備量の推移は、以下のとおりです。総延床面積は13,852㎡増加しています。施設数が7施設増加していることから、新規に整備した施設分が増加していると考えられます。

図表 施設整備量（延床面積）の推移



出典：平成29年度公共施設等総合管理計画、令和元年度固定資産台帳

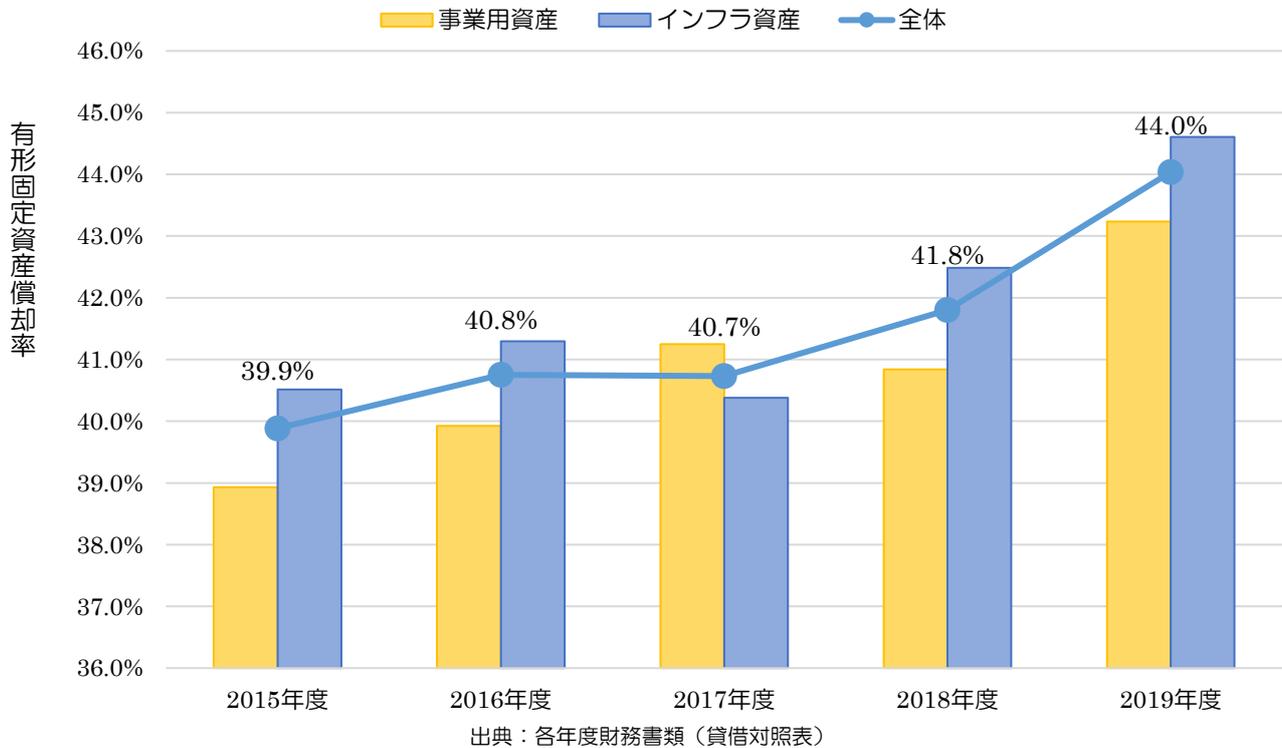
図表 施設数の推移

2017年度 総施設数	2019年度 施設数
167 施設	174 施設

3. 老朽化比率（有形固定資産減価償却率）の推移

老朽化比率の推移は以下のとおりです。2017年度（平成29年度）にインフラ資産、2018年度（平成30年度）に事業用資産（公共建築物）で下がっていますが、全体的には上昇しています。つまり、町有資産全体では老朽化が進んでいるものとみなします。

図表 老朽化比率（有形固定資産減価償却率）の推移



（老朽化比率とは）

固定資産の取得価額に対する減価償却累計額の割合です。本計画では、国税庁の定める法定耐用年数に基づき、新規整備からどの程度経過しているかを算出し、老朽化比率（有形固定資産減価償却率）とみなします。

平均的な老朽化比率は、35%～50%程度といわれており、100%に近いほど老朽化が進んでいます。

但し、あくまでもデータ上の数値であり、実際の建物の物理的な老朽化を表すものではありませんが、方向性等を検討する際の1つの指標とします。

$$\text{老朽化比率} = (\text{減価償却累計額} \div \text{取得価額}) \times 100$$

80%以上	更新時期施設（更新または除却等の行動を起こす時期に入った施設）
60%以上	更新検討施設（更新を検討する時期に入った施設）

4. 維持管理に係る経費

公共施設等の維持管理に係る経費は、以下のとおりです。施設整備費が多くを占めており、年度によって金額に差が出ていますが、維持修繕費及び光熱水費・委託費はおおよそ横ばいで推移しています。

図表 【全施設】・・・(ア) + (イ) + (ウ) + (エ) + (オ) + (カ) + (キ) (単位：千円)

	2016年度 平成28年度	2017年度 平成29年度	2018年度 平成30年度	2019年度 令和元年度	2020年度 令和2年度	5年間平均
施設整備費	2,417,678	2,562,899	1,562,757	1,526,177	3,120,360	2,237,974
維持修繕費	143,507	110,810	97,493	106,450	131,733	117,999
その他施設整備費	117,958	45,600	186,947	137,698	171,489	131,939
光熱水費・委託費等	316,462	304,149	269,650	302,602	379,079	314,388
合計	2,995,605	3,023,458	2,116,848	2,072,926	3,802,661	2,802,300

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 【建築物】・・・(ア) (単位：千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5年間平均
施設整備費	906,785	1,109,625	1,326,523	902,283	1,634,872	1,176,018
維持修繕費	44,347	54,700	45,699	62,959	59,171	53,375
その他施設整備費	61,961	38,526	59,137	52,707	36,919	49,850
光熱水費・委託費等	188,513	169,682	147,471	180,938	159,656	169,252
合計	1,201,606	1,372,534	1,578,831	1,198,887	1,890,618	1,448,495

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 【道路、橋梁】・・・(イ) (単位：千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5年間平均
施設整備費	268,971	279,412	82,316	209,547	261,932	220,435
維持修繕費	24,296	17,331	10,590	9,222	16,459	15,580
その他施設整備費	29,461	2,344	16,056	23,584	12,610	16,811
光熱水費・委託費等	27,681	13,192	10,068	23,736	51,585	25,252
合計	350,409	312,278	119,030	266,088	342,586	278,078

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 【河川】・・・(ウ) (単位：千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5年間平均
施設整備費	1,290	0	0	0	0	258
維持修繕費	0	0	0	0	0	0
その他施設整備費	0	0	0	0	0	0
光熱水費・委託費等	1,106	1,088	1,043	1,103	1,107	1,089
合計	2,396	1,088	1,043	1,103	1,107	1,347

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 【港湾】・・・(エ) (単位：千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5年間平均
施設整備費	0	0	0	0	2,963	593
維持修繕費	1,587	4,143	231	2,247	2,391	2,120
その他施設整備費	0	0	34,814	0	0	6,963
光熱水費・委託費等	0	0	130	100	40	54
合計	1,587	4,143	35,175	2,346	5,394	9,729

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 【公園】・・・(才)

(単位：千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5年間平均
施設整備費	43,470	4,837	0	202,957	194,701	89,193
維持修繕費	522	103	1,689	0	545	572
その他施設整備費	0	0	29,204	1,412	8,833	7,890
光熱水費・委託費等	11,346	19,460	7,479	8,940	10,881	11,621
合計	55,337	24,399	38,372	213,310	214,960	109,276

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 【上下水道】・・・(力)

(単位：千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5年間平均
施設整備費	1,166,122	1,150,125	145,992	199,498	1,025,891	737,526
維持修繕費	71,981	34,533	39,285	32,022	53,167	46,198
その他施設整備費	26,536	4,730	32,940	59,995	113,127	47,466
光熱水費・委託費等	86,325	95,782	102,554	85,694	154,889	105,049
合計	1,350,963	1,285,170	320,771	377,209	1,347,075	936,238

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 【防災】・・・(キ)

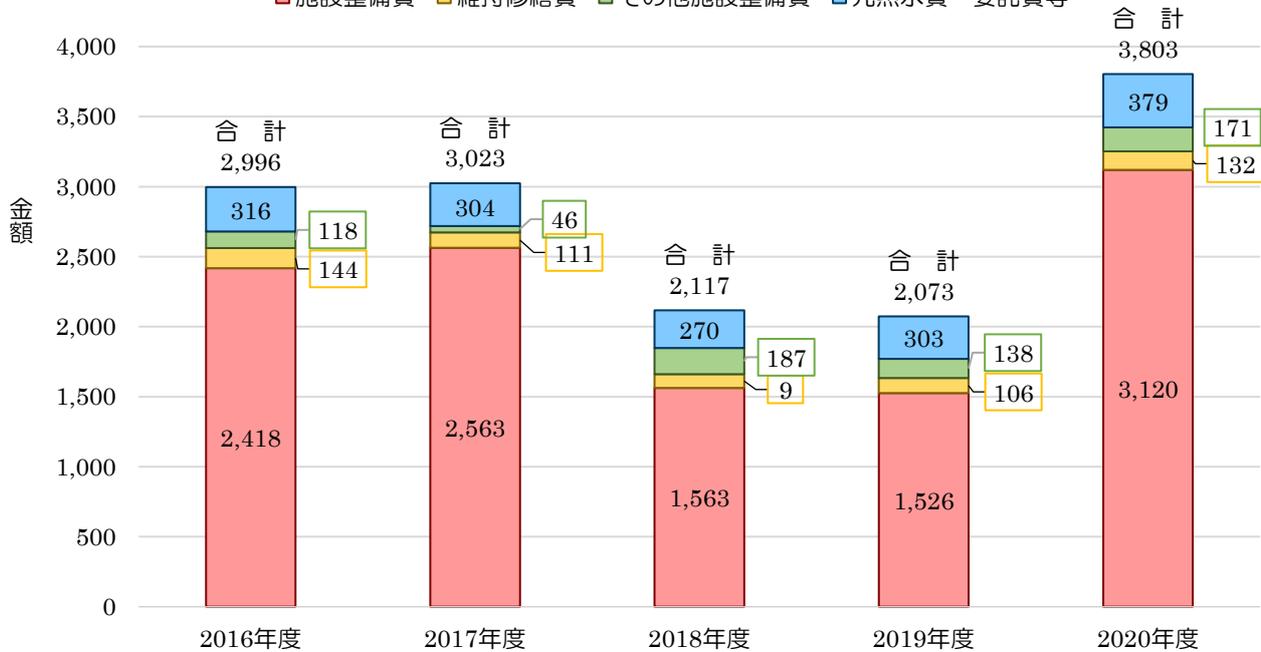
(単位：千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5年間平均
施設整備費	31,040	18,900	7,927	11,891	0	13,952
維持修繕費	774	0	0	0	0	155
その他施設整備費	0	0	14,796	0	0	2,959
光熱水費・委託費等	1,493	4,945	904	2,092	921	2,071
合計	33,307	23,845	23,627	13,983	921	19,136

出典：各年度歳入歳出執行データ

図表 維持管理に係る経費（単位：百万円）

■施設整備費 ■維持修繕費 ■その他施設整備費 ■光熱水費・委託費等



出典：各年度歳入歳出執行データ

5. 更新等に係る経費

公共建築物について、耐用年数到来時に単純更新した場合と長寿命化対策を実施した場合の更新金額の比較を行いました。

(1) 試算条件

対策時期

従来型

耐用年数到来年度の更新（建替え）を想定する。耐用年数は固定資産台帳上の年数を使用する。

長寿命化型

築 40 年後に長寿命化改修、築 80 年後に更新を想定する。

対策費用

施設の延床面積を、下表にて設定した単価で乗じた金額とする。

地域格差

地域格差は考慮しないものとする。

単価 出典：地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書（H23.3）

建替えに伴う解体、仮移転費用、設計料等については含むものとして想定している。

すでに更新費用の試算に取り組んでいる地方公共団体の調査実績、設定単価を基に用途別に設定された単価を使用する。

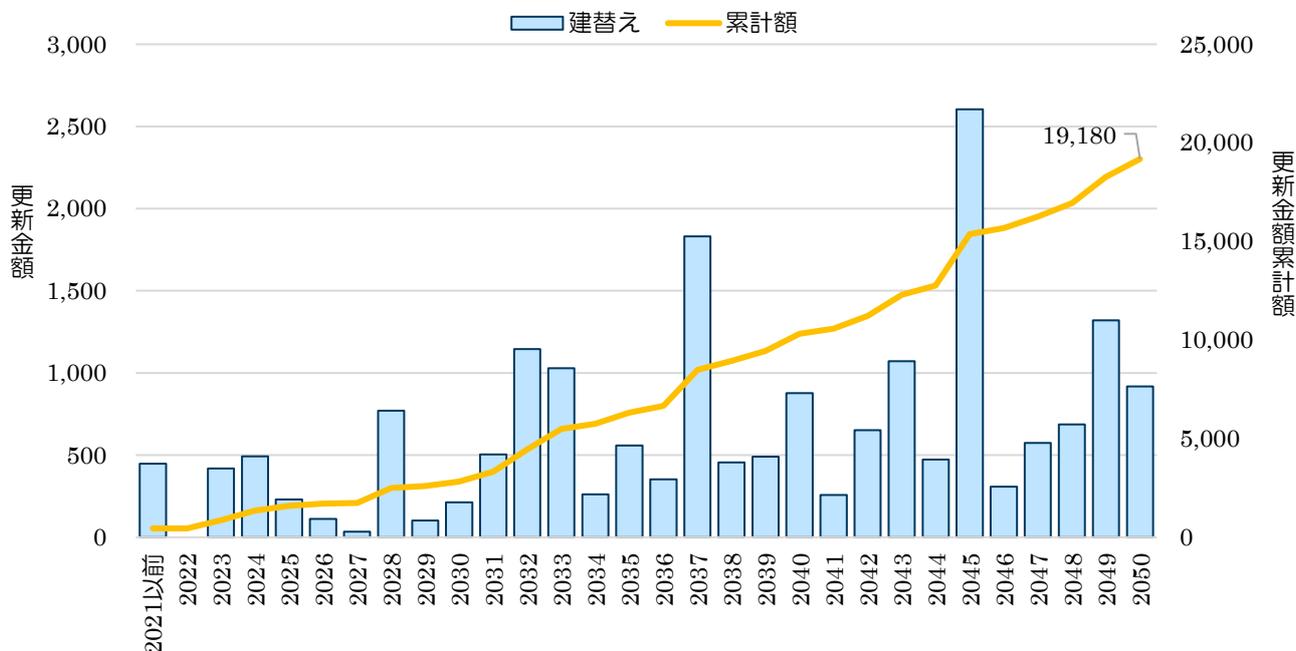
なお、個別施設計画が策定済みの施設については、各個別計画の算定結果を採用することとする。

用途（大分類）	大規模改修	建替（更新）
町民文化系施設	250 千円/㎡	400 千円/㎡
社会教育系施設	250 千円/㎡	400 千円/㎡
供給処理施設	200 千円/㎡	360 千円/㎡
産業系施設	250 千円/㎡	400 千円/㎡
学校教育系施設	170 千円/㎡	330 千円/㎡
子育て支援施設	170 千円/㎡	330 千円/㎡
保健福祉施設	200 千円/㎡	360 千円/㎡
行政系施設	250 千円/㎡	400 千円/㎡
公営住宅等	170 千円/㎡	280 千円/㎡
その他	200 千円/㎡	360 千円/㎡

(2) 単純更新した場合の見込み（従来型）

各施設の耐用年数到来時に建替えた場合の更新必要金額は、以下のとおりです。
今後 30 年間で約 192 億円（年平均約 6 億 4 千万円）必要となる試算になります。

図表 公共建築物 従来型（単位：百万円）

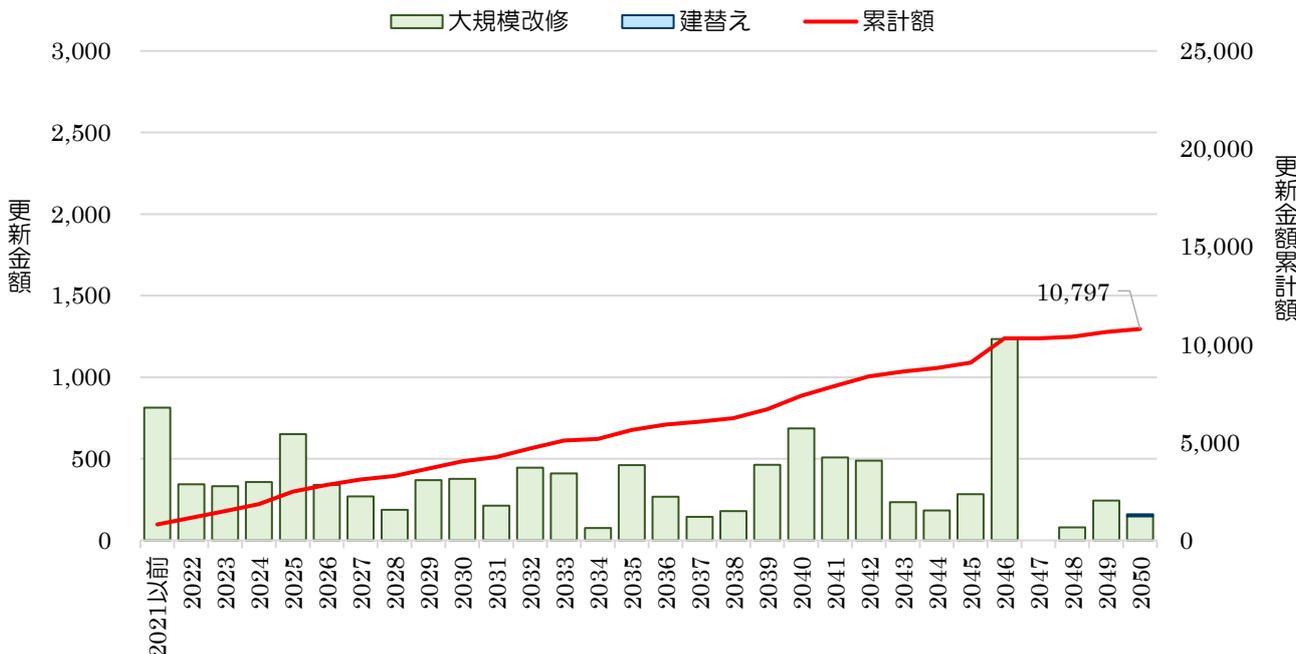


出典：令和元年度固定資産台帳

(3) 長寿命化対策を反映した場合の見込み（長寿命型）

各施設を一律に築 40 年後に長寿命化改修、築 80 年後に更新した場合の更新必要金額は、以下のとおりです。今後 30 年間で約 108 億円（年平均約 3 億 6 千万円）必要となる試算になります。

図表 公共建築物 長寿命化型（単位：百万円）



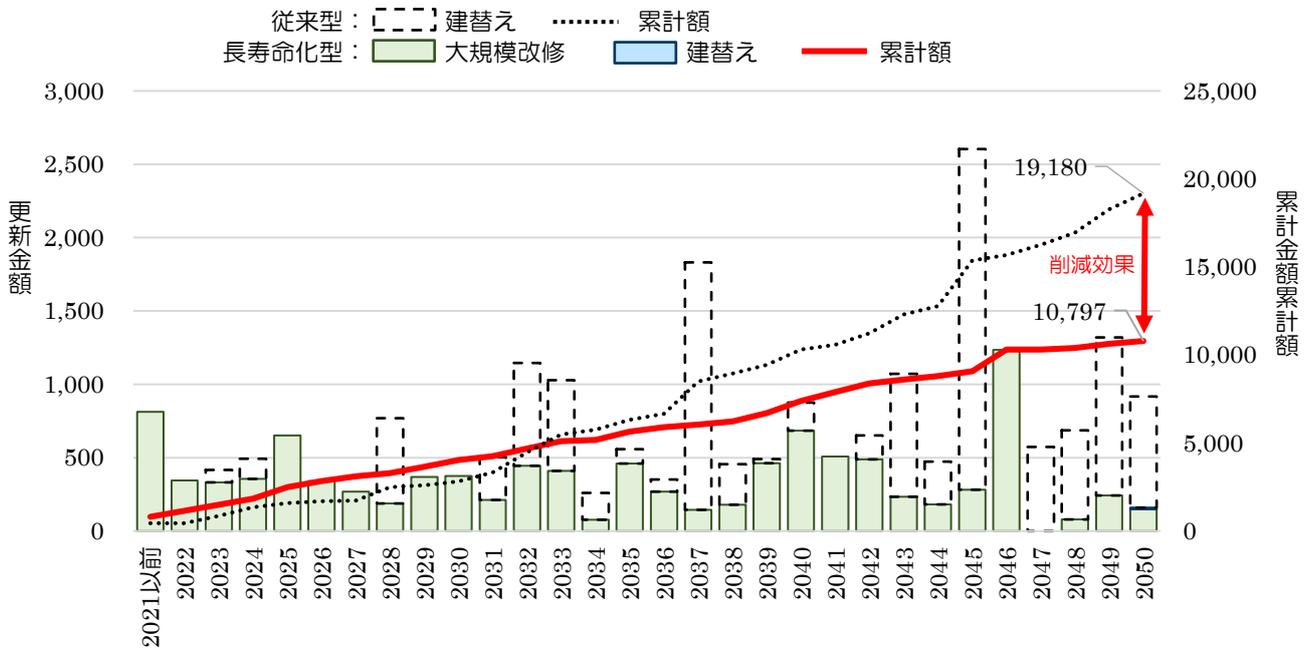
出典：令和元年度固定資産台帳

(4) 対策の効果額

単純更新した場合と長寿命化対策を反映した場合の見込みを比較すると、下図のようになります。

耐用年数到達前に長寿命化改修などの対策を講じることで施設の長期使用を実現した場合、30年間で約84億円の削減効果が期待できます。

図表 公共施設等の更新に係る中長期的な対策の効果（単位：百万円）



出典：令和元年度固定資産台帳

6. 今後の財政予測（10年シミュレーション）

1. 財政シミュレーションについて

前述の更新等に係る経費と別の視点から本町の将来負担について予測するために、一般会計を対象とした今後10年間の財政状況シミュレーションを更新しました。

2. シミュレーションの前提条件

現時点で予測または推測できる条件を基に、本町の歳入歳出を試算します。試算にあたっての前提条件は下記のとおりです。

<対象範囲> 一般会計

<試算期間> 2021年度（令和3年度）～2030年度（令和12年度）
（2018年度（平成30年度）～2020年度（令和2年度）は実際の歳入歳出額を表記）

<試算方法> 2018年度（平成30年度）～2022年度（令和2年度）の3年平均
但し、個別条件として以下を追加

■歳入

- 2021年度（令和3年度）以降、繰入金（他会計、基金）は計上無
- 国庫支出金、県支出金、地方債発行は決算統計における普通建設事業費の財源割合を計上（2018年度（平成30年度）～2020年度（令和2年度）の3年平均）
- インフラ資産は2021年度（令和3年度）から5億円整備するものとし、財源として国庫支出金2億、県支出金2億、地方債発行1億を計上
- 繰越金は資金残高として歳入に含めない

■歳出

- 2021年度（令和3年度）以降、積立金（基金）は計上無
- 普通建設事業費は前述の単純更新した場合の金額を計上
（インフラ資産5億及び前述した今後整備予定施設を含む）

3. シミュレーション結果

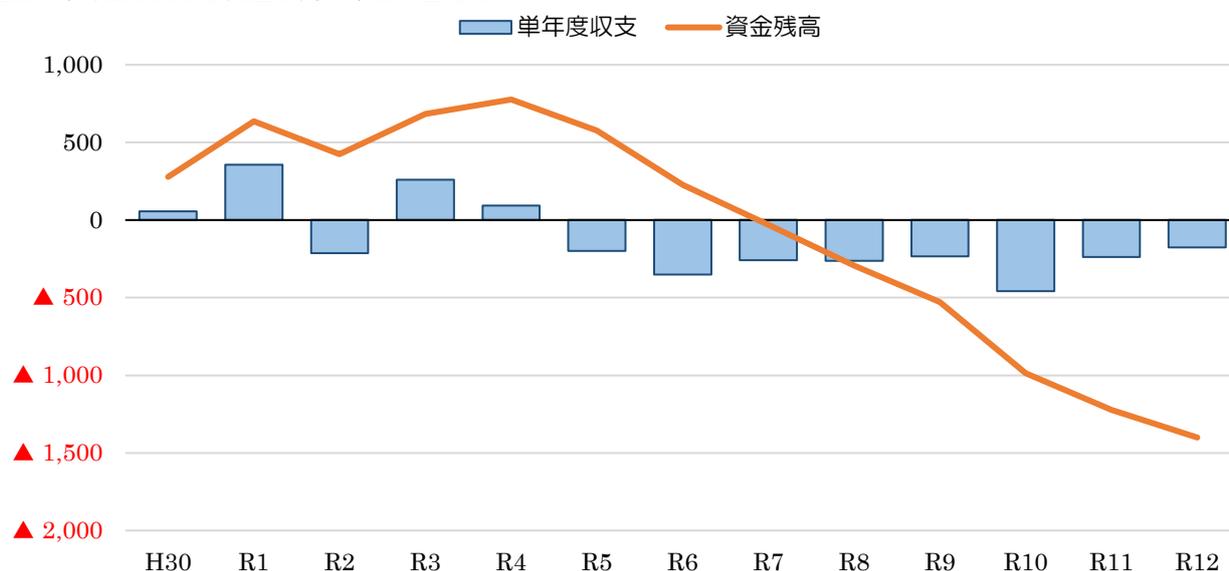
前提条件のもとで試算した財政シミュレーション結果を以下に示します。

(単位：千円)

	歳入	歳出	単年度収支	資金残高
2018 年度 (平成 30 年度)	6,886,004	6,829,033	56,971	279,151
2019 年度 (令和元年度)	6,647,208	6,290,780	356,428	635,579
2020 年度 (令和 2 年度)	9,485,325	9,697,688	▲212,363	423,216
2021 年度 (令和 3 年度)	6,799,766	6,540,092	259,674	682,890
2022 年度 (令和 4 年度)	6,413,534	6,320,137	93,397	776,288
2023 年度 (令和 5 年度)	6,773,966	6,973,424	▲199,458	576,830
2024 年度 (令和 6 年度)	6,838,043	7,188,561	▲350,518	226,312
2025 年度 (令和 7 年度)	6,612,276	6,869,851	▲257,575	▲31,262
2026 年度 (令和 8 年度)	6,509,547	6,772,472	▲262,925	▲294,187
2027 年度 (令和 9 年度)	6,443,167	6,677,391	▲234,224	▲528,411
2028 年度 (令和 10 年度)	7,077,201	7,534,460	▲457,259	▲985,670
2029 年度 (令和 11 年度)	6,500,923	6,739,077	▲238,154	▲1,223,823
2030 年度 (令和 12 年度)	6,596,092	6,772,996	▲176,904	▲1,400,727

上表のうち、単年度収支及び資金残高を以下グラフに示します。

図表 単年度収支及び資金残高 (単位：百万円)



棒グラフが単年度収支 (前年度繰越分を除いた、正味の年度内収支) ですが、2023 年度 (令和 5 年度) からすべての年度でマイナスとなり、貯金 (手元資金残高) を減少させていきます。

各年度の手元資金残高を折れ線グラフで表していますが、単年度収支のマイナスが累積され、結果としてシミュレーション最終年度の 2030 年度 (令和 12 年度) は 14 億円のマイナスという試算結果となりました。

あくまでシミュレーション上の結果であり、今後の事業予定や社会情勢、国県施策等により大きく変動する可能性はありますが、今後の財政状況は厳しくなることが予想されます。

7. 過去に行った対策の実績

1. 点検・診断
<ul style="list-style-type: none">・簡易水道と下水道はストックマネジメント計画及び耐震実施計画の策定を行いました。各種計画に沿って、定期点検や日常的なパトロール等を実施しています。・竹富町リサイクルセンターは各種計画に沿って、定期点検及び診断等を例年実施しています。（電気設備、消防設備、焼却炉、水処理設備、計量器、浄化槽等）
2. 安全確保
<ul style="list-style-type: none">・住吉配水池が老朽化により安全の確保を図る目的として廃止を実施しています。（令和元年度）
3. 長寿命化
<ul style="list-style-type: none">・特定環境保全公共下水道においては、竹富浄化センター電気設備等改築更新工事及びマンホールポンプ（2箇所）電気設備等改築更新工事を実施しました。（令和2年度）・農業集落排水事業においては、農業集落排水施設改築更新工事を実施しました。（令和3年度）・西表島エコツーリズムセンターは丸太柱の白蟻被害が大きくなり建物に白蟻の被害が及ばないように、建物前後を支えている丸太柱8本全てを交換することで、建物の長寿命化を図りました。
4. 民間活用（PPP/PFI等）
<ul style="list-style-type: none">・町内2カ所の町立診療所（竹富・黒島）については運営方法を指定管理者制度へ移行しました。
5. 維持管理・修繕・更新等
<ul style="list-style-type: none">・令和3年度製糖工場シャッター修繕に補助金を交付しました。・黒島セリ市場は施設の老朽化、塩害等の腐食に伴い修繕、新設工事を行っています。（平成30年度）・竹富町リサイクルセンターは処理能力回復のため、西表小型焼却炉（貯芥室・再燃室）修繕を実施しました。（令和3年度）・経年劣化等により、小型焼却炉投入リフトの取替を実施しました。（令和3年内実施予定）・経年化等により機能低下しているため、ペットボトル圧縮梱包機取替を実施しました。（令和3年度実施予定）・イルンティ フタディムラは管理棟の壁面に隙間があり、雨漏り等の被害がたびたびあり、濡れた場所の腐食が広がらないために補修作業を行いました。
6. 耐震化
<ul style="list-style-type: none">・特定環境保全公共下水道において、耐震実施計画を策定し、その結果をもって耐震化工事の実施を検討することとしました。（令和2年度）
7. 統合や廃止の推進
<ul style="list-style-type: none">・住吉配水池の廃止を実施しています。（令和元年度）

8. 現状や課題に関する基本認識

公共施設が抱える課題

本町の公共施設等の現状分析から公共施設の抱える課題をまとめると次のようになります。

<公共施設が抱える課題>

社会増減の影響を受ける人口	公共施設の老朽化
集中する更新時期	更新費用の財源確保

1. 社会増減の影響を受ける人口

本町の人口推移については、社会増減による転入・転出により大きく影響を受け、将来人口を予測することは難しい状況ですが、将来にわたり安定した人口を確保するため人口対策に取り組み、地区別に変化する公共施設需要に適切に対応していく必要があります。

2. 公共施設の老朽化

本町の公共施設は、昭和 50 年代後半から整備が増えてきたため、老朽化比率は 50%前後となっている施設が多くなっています。老朽化した施設は、必要性の検討も行った上で、計画的な修繕や建て替えを実施していく必要があります。

3. 集中する更新時期

本町の公共施設は建築年度別にみると、整備が集中した時期を大きく3つの時期に分けることができます。更新時期が集中することで大きな財政負担が発生するため、更新時期を検討し、財政負担を平準化する必要があります。

4. 更新費用の財源確保

財政シミュレーションでは、将来的に資金残高がマイナスとなる結果が出ています。これは、所有する公共施設を老朽化が進んだ施設から順次更新した場合、財源が足りなくなることが要因となっています。現実には財源が不足している場合、更新が見送られるため、資金残高がマイナスにはなっていない状況です。財源には限りがあることを念頭において公共施設のあり方や再配置を検討していく必要があります。

第7章 機能別の現状と分析

施設分類別に10機能に分け「施設概要」、「設置目的」、「運営状況」、「利用状況」、「コスト」について示しています。なお、「コスト」については、2014年度（平成26年度）時点の人件費、物件費、経費、減価償却費、維持補修費を施設別に表示しております。人件費は、施設分類により事業費とひも付けを行い、各施設に関連する事業費の割合にて配賦計算により算出しています。また維持補修費は、個別で特定できる支出は直接額にて表示し、特定できない支出につきましては、各施設の取得価額の割合に応じて配賦計算を行い表示しています。

1. 町民文化系施設

【施設概要】

「黒島伝統芸能館」、「中野地区地域活性化施設（わいわいホール）」と2つの施設があり、1991年度（平成3年度）及び1999年度（平成11年度）と建築から相当期間が経過しています。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
黒島伝統芸能館	竹富町字黒島 1475～1477	H03	485.52	教育委員会
中野地区地域活性化施設わいわいホール	竹富町字上原 10 番地 579	H11	701.07	産業振興課

【設置目的】

施設名称	設置目的
黒島伝統芸能館	地域の伝統芸能及び文化の振興
中野地区地域活性化施設わいわいホール	地域活性化の中心的施設

【運営状況】

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
黒島伝統芸能館	9:00 ～ 22:00	随時	240日
中野地区地域活性化施設わいわいホール	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館

【利用状況】

施設名称	利用者数 (人)					
	H27	H28	H29	H30	R01	R02
黒島伝統芸能館	—	—	—	—	—	—
中野地区地域活性化施設わいわいホール	6,620	—	11,057	13,261	13,522	5,932

【コスト】 ※平成28年度策定時点

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
黒島伝統芸能館	533,102	53,259	1,070,316	2,000,000	437,466	4,094,143
中野地区地域活性化施設わいわいホール	918,357	482,220	1,257,573	7,749,928	1,695,164	12,103,242

2. 社会教育系施設

【施設概要】

社会情勢の変化や町外からの人口流入等により、地域の連帯感の薄れや住民間の価値観の相違が指摘されており、良好なコミュニティの維持・形成のために公民館やコミュニティ施設等の社会教育系施設を設置しています。社会教育系施設は、町内に 22 施設を設置しています。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富島まちなみ館	竹富町字竹富 430 番地～432 番地	H11	417.00	教育委員会
竹富町農村婦人の家	竹富町字黒島 2686 番地 9	S59	199.97	産業振興課
細崎部落集会施設	竹富町字小浜細崎 1496 番地 100	S57	130.00	教育委員会
竹富町離島振興総合センター	竹富町字南風見 201 番地 47	S56	1080.90	総務課
大原農村集落多目的集会施設	竹富町字南風見 201-143 番地	H01	199.66	産業振興課
開拓の里(豊原)	竹富町字南風見 508 番地 35	H12	286.51	政策推進課
竹富町立交流センター	竹富町字南風見 162-3	H03	950.00	教育委員会
		H07	40.00	教育委員会
		H14	8.00	教育委員会
大富農村集落多目的集会施設	竹富町字南風見仲 29-43 番地	H07	299.00	産業振興課
古見の浦の里(古見)	竹富町字古見 7 番地 1	H14	200.26	政策推進課
美原農作業準備休憩施設	竹富町字古見 1051 番地	H16	193.20	産業振興課
ときめきホール船浦	竹富町字上原 870 番地 239	H12	300.00	産業振興課
ういばるデンサ会館	竹富町字上原船浦 535 番 1	H27	387.34	政策推進課
上原地区社会教育施設	竹富町字上原 195 番地	H28	78.00	教育委員会
浦内地域活性化施設	竹富町字上原 9 番地 4	H11	240.00	産業振興課
西表農村集落多目的集会施設	竹富町字西表 973-3 番地	H10	278.80	産業振興課
自然資源活用型交流促進施設(西表)	竹富町字祖納 650-1 番地	H10	460.00	産業振興課
船浮多目的集会施設	竹富町字西表 2435-1 番地	H20	177.19	産業振興課
鳩間島コミュニティセンター	竹富町字鳩間 2 番地	S63	210.12	政策推進課
鳩間島野外ステージ	竹富町字鳩間 1 番地	H27	62.40	政策推進課
はてるまふれあいセンター	竹富町字波照間 62 番地	H21	164.37	世界遺産推進室
小浜島集会施設	竹富町字小浜 61 番地、62 番、62-1 番	H29	629.08	政策推進課
中野ちゅらゆな館	竹富町字上原 339-18	H28	180.84	政策推進課

【設置目的】

施設名称	設置目的
竹富島まちなみ館	竹富島重要伝統的建造物群保存地域の保存と景観保全及び地域住民の交流や研修の場として設置
竹富町農村婦人の家	農村婦人が共同学習・交流・情報交換による資質の向上及び健康増進を図る
細崎部落集会施設	—
竹富町離島振興総合センター	産業及び社会教育の振興、生活改善の推進、社会福祉の向上等複合施設として設置
大原農村集落多目的集会施設	生産性の高い農業の育成、農村地域におけるコミュニティづくりの促進、農村地域における安定条件の整備等を図る
開拓の里(豊原)	豊かな人間形成の場として多目的な拠点形成施設として設置する
竹富町立交流センター	児童、生徒が交流をとおして、相互理解を深め、心豊かなたくましい児童、生徒の育成に資するとともに、地域の生涯学習、文化活動や交流を推進し、地域の活性化を図るために設置
古見の浦の里(古見)	豊かな人間形成の場として多目的な拠点形成施設として設置
美原農作業準備休憩施設	農業の生産性及び農作業効率の向上を図り、農村地域におけるコミュニティづくりの促進を図る
ときめきホール船浦	地域活性化の中心的施設
ういばるデンサ会館	本町における産業及び社会教育の振興、生活改善の推進等、多目的な拠点施設の設置
上原地区社会教育施設	—
浦内地域活性化施設	地域活性化の中心的施設
西表農村集落多目的集会施設	生産性の高い農業の育成、農村地域におけるコミュニティづくりの促進、農村地域における安定条件の整備等を図る
自然資源活用型交流促進施設(西表)	地域の伝統芸能、伝統行事、農林漁業体験等各種イベントの活用による都市住民との交流の促進を図るとともに、住民の豊かなコミュニティ活動を助長する
船浮多目的集会施設	農村地域におけるコミュニティ作り促進
鳩間島コミュニティセンター	豊かな人間形成の場として多目的な拠点形成施設として設置
鳩間島野外ステージ	地域住民のふれあい及び各種イベントの開催の場として設置
はてるまふれあいセンター	地域住民の学習及びコミュニティの醸成の確保、また、観光客等の交流を目的とした施設
小浜島集会施設	—
中野ちゅらゆな館	—

【運営状況】

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
竹富島まちなみ館	9:00 ～ 22:00	随時	240 日
竹富町農村婦人の家	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
細崎部落集会施設	— ～ —	—	—
竹富町離島振興総合センター	8:30 ～ 22:00	なし	365 日
大原農村集落多目的集会施設	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
開拓の里(豊原)	9:00 ～ 22:00	土日、祝日、年末年始、行事等	200 日
竹富町立交流センター	8:00 ～ 17:00	月曜日、年末年始	200 日
大富農村集落多目的集会施設	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
古見の浦の里(古見)	9:00 ～ 22:00	土日、祝日、年末年始、行事等	200 日
美原農作業準備休憩施設	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
ときめきホール船浦	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
ういばるデンサ会館	9:00 22:00	—	—
上原地区社会教育施設			
浦内地域活性化施設	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
西表農村集落多目的集会施設	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
自然資源活用型交流促進施設(西表)	9:00 ～ 22:00	なし	要望に応じて開館
船浮多目的集会施設	8:00 ～ 22:00	—	—
鳩間島コミュニティセンター	9:00 ～ 22:00	土日、祝日、年末年始、行事等	200 日
鳩間島野外ステージ	9:00 22:00	—	—
はてるまふれあいセンター	9:00 ～ 22:00	随時	—
小浜島集会施設			
中野ちゅらゆな館			

【利用状況】

施設名称	利用者数(人)					
	H27	H28	H29	H30	R01	R02
竹富島まちなみ館	—	—	—	—	—	—
竹富町農村婦人の家	—	—	—	—	100	356
細崎部落集会施設	—	—	—	—	—	—
竹富町離島振興総合センター	—	7,257	9,603	9,040	7,898	7,349
大原農村集落多目的集会施設	—	—	—	—	—	—
開拓の里(豊原)	1,181	1,305	978	2,150	1,935	1,290
竹富町立交流センター	—	1,011	766	641	828	450
大富農村集落多目的集会施設	—	—	—	—	—	—
古見の浦の里(古見)	708	248	—	525	473	243
美原農作業準備休憩施設	—	—	—	—	—	—
ときめきホール船浦	1,125	790	1,306	1,984	1,250	448
ういばるデンサ会館	—	—	1,930	1,930	1,737	59
上原地区社会教育施設	—	—	—	—	—	—
浦内地域活性化施設	—	—	—	—	—	—
西表農村集落多目的集会施設	—	—	—	—	—	—
自然資源活用型交流促進施設(西表)	—	—	—	—	—	—
船浮多目的集会施設	—	—	—	516	492	516
鳩間島コミュニティセンター	334	805	2,263	2,263	2,036	504
鳩間島野外ステージ	1,410	1,400	3,185	3,185	2,866	129
はてるまふれあいセンター	—	—	—	—	—	—
小浜島集会施設	—	—	—	—	—	—
中野ちゅらゆな館	—	—	578	578	520	331

【コスト】 ※平成 28 年度策定時点

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
竹富島まちなみ館	771,603	131,621	1,560,858	5,785,216	1,178,994	9,428,292
竹富町農村婦人の家	531,542	213,549	470,464	835,120	182,668	2,233,343
細崎部落集会施設	25,042	17,757	129,551	744,120	162,763	1,079,233
竹富町離島振興総合センター	117,973,98	10,598,587	27,159,981	4,205,620	919,907	160,858,081
大原農村集落多目的集会施設	115,229	60,506	157,791	972,391	212,694	1,518,631
開拓の里(豊原)	273,827	550,048	3,694,174	2,460,991	538,299	7,517,339
竹富町立交流センター	17,888,644	3,394,732	3,869,817	9,244,462	2,635,337	37,032,992
大富農村集落多目的集会施設	160,341	84,193	219,567	1,195,741	263,548	1,921,390
古見の浦の里(古見)	237,719	477,520	3,207,058	1,432,368	313,306	5,667,971
美原農作業準備休憩施設	89,363	46,923	122,370	995,579	217,766	1,471,999
ときめきホール船浦	313,281	164,501	429,001	2,643,753	887,156	4,437,692
ういばるデンサ会館	—	—	—	—	—	—
浦内地域活性化施設	212,466	111,564	290,945	1,792,972	392,182	2,800,129
西表農村集落多目的集会施設	163,133	85,659	223,389	1,376,654	301,119	2,149,954
自然資源活用型交流促進施設(西表)	358,791	188,396	491,313	2,237,043	480,211	3,755,754
船浮多目的集会施設	117,973	63,945	163,551	1,289,140	281,977	1,912,586
鳩間島コミュニティセンター	190,942	383,551	2,575,958	1,025,700	224,354	4,400,505
鳩間島野外ステージ	—	—	—	—	—	—
はてるまふれあいセンター	1,165,878	57,972	2,052,733	1,096,397	239,774	4,632,554

3. 供給処理施設

【施設概要】

本町では、廃棄物を衛生的かつ効果的に処理するため、竹富町リサイクルセンターを設置しています。竹富町リサイクルセンターは、二重の遮水シートで敷設された埋立処分地施設の他、同施設からの浸出水を安全かつ衛生的に無害化することを目的とする浸出水処理施設、不燃ごみ・粗大ごみ等を破碎して減容化、資源ごみを選別して圧縮・梱包等を行うリサイクル施設、小型焼却炉施設の4施設があります。施設設置から17年が経過しており、施設内の器機類の更新が必要になってきています。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富町リサイクルセンター	竹富町字高那 443 番地 1	H17	1174.48	町民課

【運営状況】

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
竹富町リサイクルセンター	8:30 ~ 17:00	日曜・正月3日間	312日

【利用状況】

施設名称	ごみ搬入量(t)						
		H27	H28	H29	H30	R01	R02
竹富町リサイクルセンター	家庭系	484	557	738	779	761	746
	事業系	325	371				
	合計	809	928	738	779	761	746

【コスト】 ※平成28年度策定時点

施設名称	行政コスト(円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
竹富町リサイクルセンター	26,373,817	12,742,037	38,356,445	40,654,192	12,479,565	130,606,056

4. 産業系施設

【施設概要】

●産業施設

本町の産業施設には、基幹作物のサトウキビを加工・販売する製糖工場をはじめ、黒島の家畜市場、水産物加工販売施設、織物共同作業施設等が各島に 11 ヲ所設置されています。企業・組合・公民館・JAが指定管理者となっています。管理者に適切な使用と維持管理を促すとともに、台風災害等の被害や経年劣化に伴う修繕等は随時実施して、本町の産業を支える拠点施設として長期的に維持管理を図っていく必要があります。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富織物共同作業所	竹富町字竹富 381-4 番地	H12	300.00	政策推進課
黒島家畜市場	竹富町字黒島 353 番地 19・48・35	H18	2117.00	産業振興課
小浜織物共同作業施設	竹富町字小浜 1798 番地	H13	204.93	政策推進課
竹富町小浜製糖工場	竹富町字小浜 3232 番地	H23	2080.42	産業振興課
海業支援施設	竹富町字小浜地内（細崎漁港）	H26	183.81	産業振興課
西表製糖工場	竹富町字南風見 333 番地 41	H26	4455.86	産業振興課
西表東部織物共同作業所	竹富町字南風仲 36-32 番地	H11	200.43	政策推進課
西表織物共同作業施設	竹富町字上原 870-277 番地	H13	276.00	政策推進課
浦内育苗施設	竹富町浦内地内	H28	33.00	産業振興課
竹富町波照間製糖工場	竹富町字波照間 418 番地	H25	4874.98	産業振興課
西表集中脱葉施設	竹富町字南風見 333 番地 80	H30	645.90	産業振興課

●観光施設

本町では、観光を町独自の自然環境、島らしさ、地域らしさを活かすための産業の形態と位置づけ、自然との共存を図りつつ、豊富な観光資源を活かした観光公共施設を整備しています。

各施設とも立地環境の厳しさによる劣化が早く頻繁な修繕を必要としています。また、離島ゆえに高額な資材経費等がかかります。特に躯体よりも設備へのダメージが大きく、施設機能の維持にかかる経費の高騰を招いています。今後は長寿命化を図りつつ、発生するコストによっては建て替えも視野に入れて検討を行ってまいります。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富島地域自然資産財団事務所	竹富町字竹富 207-1 番地	H04	132.00	世界遺産推進室
水中観光船 管理棟	竹富字南風見 201 番地 152 先（仲間港施設）	H10	270.03	世界遺産推進室
西表島エコツーリズムセンター	竹富町字上原 870-277	H13	140.98	世界遺産推進室
子午線ふれあい館	竹富町字西表 921 番地 2	H10	125.00	政策推進課
		H25	35.00	政策推進課
イルンティ フタテムラ	竹富町西表干立	H14	514.45	世界遺産推進室
海人の家(白浜)管理事務所・宿泊所	竹富町字西表 1499-57	H13	740.51	世界遺産推進室
星空観測タワー	竹富町字波照間 9305-1	H06	281.51	世界遺産推進室

【設置目的】

●産業施設

施設名称	設置目的
竹富織物共同作業所	地域資源活用起業化施設の整備により作業効果の向上及び後継者の育成を図り、農家夫人等の就業機会の確保と伝統的な織物である八重山ミンサー、八重山上布等の維持継承に資する
黒島家畜市場	生産子牛の適正価格流通の推進、生産農家の技術の情報習得、肉用牛共進会開催等の多面的活用
小浜織物共同作業施設	地域資源活用起業化施設の整備により作業効果の向上及び後継者の育成を図り、農家夫人等の就業機会の確保と伝統的な織物である八重山ミンサー、八重山上布等の維持継承に資する
竹富町小浜製糖工場	含みつ糖製糖施設を整備し基幹作物であるサトウキビの品質向上や衛生管理の強化、製造コストの軽減を図る
海業支援施設	漁民所得向上及び6次産業の推進
西表製糖工場	含みつ糖製糖施設を整備し、基幹作物であるサトウキビの品質の向上や衛生管理の強化、製造コストを図る
西表東部織物共同作業所	地域資源活用起業化施設の整備により作業効果の向上及び後継者の育成を図り、農家夫人等の就業機会の確保と伝統的な織物である八重山ミンサー、八重山上布等の維持継承に資する
西表織物共同作業施設	地域資源活用起業化施設の整備により作業効果の向上及び後継者の育成を図り、農家夫人等の就業機会の確保と伝統的な織物である八重山ミンサー、八重山上布等の維持継承に資する
浦内育苗施設	—
竹富町波照間製糖工場	含みつ糖製糖施設を整備し、基幹作物であるサトウキビの品質の向上や衛生管理の強化、製造コストの軽減を図る
西表集中脱葉施設	

●観光施設

施設名称	設置目的
竹富島地域自然資産財団事務所	—
水中観光船 管理棟	自然観察体験を通して多くの人々がコミュニケーションを図り、その活性化に寄与する
西表島エコツーリズムセンター	エコツーリズムに寄与することを目的とした施設
子午線ふれあい館	日本で唯一の通過する子午線(東経123度45分6.789秒)の意義を高め、本館を設置し地域住民の交流の場等として地域活性化を目的とする
イルンティ フタテムラ	体験滞在交流促進施設
海人の家(白浜)管理事務所・宿泊所	体験滞在交流促進施設
星空観測タワー	学校教育及び社会教育の振興、地域の活性化

【運営状況】

●産業施設

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
竹富織物共同作業所	— ～ —	—	—
黒島家畜市場	— ～ —	—	主にセリ日のみ
小浜織物共同作業施設	— ～ —	—	—
竹富町小浜製糖工場	— ～ —	—	—
海業支援施設	9:00 ～ 22:00	無し	—
西表製糖工場	— ～ —	—	—
西表東部織物共同作業所	— ～ —	—	—
西表織物共同作業施設	— ～ —	—	—
浦内育苗施設			
竹富町波照間製糖工場	— ～ —	—	—
西表集中脱葉施設	— ～ —		

●観光施設

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
竹富島地域自然資産財団事務所	— ～ —	—	—
水中観光船 管理棟	9:00 ～ 18:00	随時開館	—
西表島エコツーリズムセンター	9:00 ～ 22:00	—	—
子午線ふれあい館	9:00 ～ 22:00	土日、祝日、年末年始、行事等	200日
イルンティ フタテムラ	9:00 ～ 19:00	随時開館	—
海人の家(白浜)管理事務所・宿泊所	9:00 ～ 19:00	随時	—
星空観測タワー	9:00 ～ 21:00	月曜日	—

【利用状況】

●観光施設

施設名称	利用者数 (人)					
	H27	H28	H29	H30	R01	R02
竹富島地域自然資産財団事務所	—	—	—	—	—	—
水中観光船 管理棟	—	—	—	—	—	—
西表島エコツーリズムセンター	1,128	1,280	774	1,121	1,355	1,091
子午線ふれあい館	—	283	210	844	760	210
イルンティ フタテムラ	2,675	3,137	2,791	2,305	2,863	527
海人の家(白浜)管理事務所・宿泊所	2,616	2,898	2,779	2,227	2,019	1,014
星空観測タワー	6,167	5,779	3,984	2,635	671	113

【コスト】 ※平成 28 年度策定時点

●産業施設

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
竹富織物共同作業所	1,405,703	1,356,210	1,455,123	1,934,712	423,185	6,574,933
黒島セリ市場	6,324,272	710,654	6,677,442	6,913,533	1,512,216	22,138,117
小浜織物共同作業施設	874,185	843,403	904,918	1,203,163	263,171	4,088,840
竹富町小浜製糖工場	3,748,819	1,968,468	5,133,529	129,472,971	28,319,988	168,643,775
海業支援施設	463,364	8,172	233,512	494,379	108,137	1,305,564
西表製糖工場	2,381,436	328,207	9,567,855	445,776	97,506	12,820,780
西表東部織物共同作業所	875,327	844,503	906,096	1,204,732	263,514	4,094,172
西表織物共同作業施設	1,057,744	1,020,503	1,094,931	1,455,804	318,432	4,947,414
竹富町波照間製糖工場	1,564,717	215,647	6,286,429	127,235,973	27,830,682	163,133,448

●観光施設

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
竹富島地域自然資産財団事務所	931,029	46,294	1,639,242	819,000	4,142,742	7,578,307
水中観光船 管理棟	2,141,428	106,479	3,770,362	1,883,755	412,039	8,314,063
西表島エコツーリズムセンター	1,120,290	55,704	1,972,470	985,488	215,559	4,349,511
子午線ふれあい館	305,638	633,911	4,123,078	3,637,544	791,276	9,451,427
イルンティ フタテムラ	4,423,575	219,956	7,788,493	9,679,129	2,117,142	24,228,295
海人の家(白浜)管理事務所・宿泊所	4,799,965	238,672	8,451,192	4,475,744	978,992	18,944,565
星空観測タワー	7,736,956	8,009,473	9,915,451	1,726,898	377,729	27,766,507

5. 学校教育系施設

【施設概要】

本町には、小学校 11 校、中学校 9 校が設置され、小学校は単独校が 4 校、中学校が 2 校、小中併置校が 7 校となっています。小中学校校舎は、2016 年度（平成 28 年度）にすべての校舎が新耐震基準となっています。

昭和に建築された建物があるため今後、建築年数の古い建物より順次建て替えを予定しております。施設によっては外壁剥離・天井の雨漏りが出てきており、優先順位により随時、町の単独予算で対応していく予定です。

教員住宅は、各小中学校に設置していますが、使用されていない宿舍の取壊しや校舎同様、建築年数の古い宿舍からの改築等を計画しております。また、地区によっては特別支援学級が設置されたこと等により職員数の増加で部屋数が不足しております。

学校給食調理場は、西表島内に 2 ヶ所あり、島内の船浮以外の学校分を調理しております。西表島以外の小中学校は、各小中学校内に調理場を設置しています。西部地区学校給食調理場は、2014 年度（平成 26 年度）に建て替えを実施しましたが、今後東部地区学校給食調理場も建て替えを検討する必要があります。

少子高齢化、人口の減少等、今後の財政は厳しさを増していくことが予想される中で老朽化する施設全てを改築していくことは困難であり、今後は長寿命化改修へのシフトを進めていくことも検討課題です。

●小学校

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富小学校	竹富町字竹富 545 番地	S58	437.00	教育委員会
		S58	155.00	
		H09	180.00	
		H13	26.00	
		H17	680.00	
黒島小学校	竹富町字黒島 1140 番地	H04	348.00	教育委員会
		H10	120.00	
		H24	475.00	
小浜小学校	竹富町字小浜 2575 番地	H12	130.00	教育委員会
		H22	631.00	
		H24	160.00	
大原小学校	竹富町字南風見 201 番地 2	S54	47.00	教育委員会
		S58	354.00	
		S59	382.00	
		H04	150.00	
		H07	365.00	
古見小学校	竹富町字古見 88 番地 2	S44	33.00	教育委員会
		S47	33.00	
		S52	45.00	
		S58	182.00	
		H07	282.00	
		H10	650.00	
		H12	150.00	
H14	90.00			
上原小学校	竹富町字上原 383 番地	H01	150.00	教育委員会
		H03	150.00	
		H09	21.00	
		H10	88.00	
		H25	2206.04	
西表小学校	竹富町字西表 869 番地	S59	671.00	教育委員会
		S62	23.00	
		H01	797.00	
		H02	26.00	
		H05	150.00	
		H06	21.00	

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
白浜小学校	竹富町字西表 1499 番地	S59	685.00	教育委員会
		S63	531.00	
		H06	120.00	
		H28	495.00	
船浮小学校	竹富町字西表 2435 番地	S52	18.00	教育委員会
		S63	46.00	
		H08	600.00	
		H09	23.00	
		H11	130.00	
鳩間小学校	竹富町字鳩間 588 番地	S58	263.00	教育委員会
		S57	482.00	教育委員会
波照間小学校	竹富町字波照間 54 番地	S58	88.00	
		H02	797.00	
		H07	150.00	
		H09	504.00	

●中学校

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富中学校	竹富町字竹富 545 番地	S58	416.00	教育委員会
		H13	432.00	
黒島中学校	竹富町字黒島 1140 番地	H04	250.00	教育委員会
		H16	680.00	
小浜中学校	竹富町字小浜 2575 番地	H07	59.00	教育委員会
		H17	680.00	
		H23	525.00	
大原中学校	竹富町字南風見 29 番地 2	S63	830.00	教育委員会
		H03	150.00	
		H20	456.00	
		H28	762.00	
船浦中学校	竹富町字上原 870 番地	S63	223.00	教育委員会
		H02	150.00	
		H06	456.00	
西表中学校	竹富町字西表 869 番地	H11	850.00	教育委員会
		S59	238.00	
		S62	170.00	
		H01	33.00	
船浮中学校	竹富町字西表 2435 番地	H12	520.00	教育委員会
		S63	502.00	
		H08	150.00	
鳩間中学校	竹富町字鳩間 588 番地	S60	449.00	教育委員会
		H15	650.00	
波照間中学校	竹富町字波照間 50 番地	S56	19.00	教育委員会
		S57	986.00	
		S60	180.00	

●共同調理場・教員住宅

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
東部地区学校給食共同調理場	竹富町字南風見 191-58	S62	222.00	教育委員会
		H02	30.00	
西部地区学校給食共同調理場	竹富町字上原宇那利崎 385-9	S62	38.00	教育委員会
		H26	290.63	
竹富小学校 教員住宅	竹富町字竹富 794-4 番地	S55	74.00	教育委員会
竹富中学校 教員住宅	竹富町字竹富 797-1 番地	H09	50.00	教育委員会
		H10	50.00	
		H13	100.00	
黒島小学校 教員住宅	竹富町字黒島 1138-2 番地	S57	100.00	教育委員会
		S63	36.00	
		H01	50.00	
		H06	50.00	
		H14	100.00	
黒島中学校 教員住宅	竹富町字黒島 482 番地	H15	50.00	教育委員会
		S63	46.00	
		H01	67.00	
		H03	60.00	
小浜小学校 教員住宅	竹富町字小浜 42 番地	H25	53.00	教育委員会
		S54	74.00	
		S57	100.00	
		S59	100.00	
		S63	72.00	
小浜中学校 教員住宅	竹富町字小浜 2584-2 番地	H08	50.00	教育委員会
		S62	60.00	
		S63	48.00	
		H01	68.00	
		H07	50.00	
大原小学校 教員住宅	竹富町字南風見 201 番地 2	H15	150.00	教育委員会
		R2	150.00	
		S55	212.00	
		S60	140.00	
大原中学校 教員住宅	竹富町字南風見 36-2 番地	H05	150.00	教育委員会
		H06	100.00	
		S59	100.00	
		S62	228.00	
古見小学校 教員住宅	竹富町字古見 160 番地	H09	100.00	教育委員会
		H10	50.00	
		S51	57.00	
船浦中学校 教員住宅	竹富町字上原 870-3 番地	S63	50.00	教育委員会
		H08	50.00	
		S57	100.00	
		S63	160.00	
上原小学校 教員住宅	竹富町字上原 383 番地	H05	50.00	教育委員会
		H19	100.00	
		S56	317.00	
		S62	90.00	
西表小学校 教員住宅	竹富町字西表 977 番地	H02	60.00	教育委員会
		H05	100.00	
		S56	100.00	
		S57	100.00	
西表中学校 教員住宅	竹富町字西表 977 番地	S60	60.00	教育委員会
		H11	50.00	
		S53	65.00	
		S60	100.00	
白浜小学校 教員住宅	竹富町字西表 1917-2 番地	H01	50.00	教育委員会
		H28	99.00	
	竹富町字西表 1499-63 番地	S53	130.00	
		S58	200.00	
白浜小学校 教員住宅	竹富町字西表 1499-63 番地	H01	212.00	教育委員会
		H13	100.00	

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
船浮小学校 教員住宅	竹富町字西表 2444 番地	S63	165.00	教育委員会
		H02	95.00	
船浮中学校 教員住宅	竹富町字西表 2349 番地	S52	65.00	教育委員会
		S63	118.00	
鳩間小学校 教員住宅	竹富町字鳩間 566-2 番地	H02	95.00	教育委員会
		S59	89.00	
鳩間中学校 教員住宅	竹富町字鳩間 566-2 番地	S63	35.00	教育委員会
		H03	100.00	
		S59	112.00	
波照間小学校 教員住宅	竹富町字波照間 54 番地	S63	68.00	教育委員会
		S63	48.00	
		S62	170.00	
波照間中学校 教員住宅	竹富町字波照間 2822 番地	H12	50.00	教育委員会
		H17	150.00	
波照間中学校 教員住宅	竹富町字波照間 2822 番地	S58	200.00	教育委員会
		S62	102.00	
		H16	100.00	

【利用状況】

●小学校・中学校 ※小中学校の利用状況は学校別学級数・児童生徒数を使用しております。

施設名称	児童数								
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02
竹富小学校	23	27	25	27	24	17	20	24	22
黒島小学校	10	4	6	9	9	12	13	13	13
小浜小学校	35	32	38	37	39	35	35	36	37
大原小学校	46	56	51	54	62	65	66	59	60
古見小学校	9	8	14	12	10	10	7	7	7
上原小学校	43	45	51	56	67	71	89	90	94
西表小学校	19	17	17	18	21	21	22	25	26
白浜小学校	12	13	16	15	17	16	16	17	9
船浮小学校	3	2	2	4	3	2	3	2	1
鳩間小学校	5	5	6	2	2	3	5	1	2
波照間小学校	31	30	44	42	30	33	31	35	33

施設名称	生徒数								
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02
竹富中学校	14	14	12	13	15	15	11	10	7
黒島中学校	5	7	6	5	4	6	2	3	8
小浜中学校	12	11	15	13	15	18	18	16	19
大原中学校	24	27	24	28	26	22	22	30	33
船浦中学校	20	27	35	27	20	15	15	20	31
西表中学校	11	13	14	12	10	12	13	15	14
船浮中学校	0	0	1	2	4	2	1	0	1
鳩間中学校	4	6	4	2	1	2	3	7	5
波照間中学校	8	9	7	8	11	12	16	13	15

施設名称	児童数 (R02)							計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
竹富小学校	1	7	5	3	2	4	22	
黒島小学校	0	2	1	5	1	3	12	
小浜小学校	6	6	3	9	6	7	37	
大原小学校	8	6	2	5	4	8	33	
古見小学校	8	7	12	11	11	11	60	
上原小学校	1	1	2	2	0	1	7	
西表小学校	19	13	19	11	21	11	94	
白浜小学校	2	5	4	7	4	4	26	
船浮小学校	1	2	2	1	1	2	9	
鳩間小学校	0	0	1	0	0	0	1	
波照間小学校	0	0	0	0	2	0	2	
合計	46	49	51	54	52	51	303	

施設名称	生徒数 (R02)			
	1年	2年	3年	計
竹富中学校	2	4	1	7
黒島中学校	4	2	2	8
小浜中学校	8	4	7	19
大原中学校	7	2	6	15
船浦中学校	9	13	11	33
西表中学校	16	10	5	31
船浮中学校	7	3	4	14
鳩間中学校	1	0	0	1
波照間中学校	1	2	2	5
合計	55	40	38	133

●学校給食共同調理場

施設名称	利用者数 (人)					
	H27	H28	H29	H30	R01	R02
東部地区学校給食共同調理場	94	98	97	95	96	100
西部地区学校給食共同調理場	128	135	135	155	167	174

●教員住宅

施設名称	棟数	入居可能戸数	入居数	入居率
竹富小学校 教員住宅	1	2	1	50%
竹富中学校 教員住宅	3	4	4	100%
黒島小学校 教員住宅	6	8	8	100%
黒島中学校 教員住宅	4	5	5	100%
小浜小学校 教員住宅	5	9	9	100%
小浜中学校 教員住宅	6	8	11	138%
大原小学校 教員住宅	4	13	13	100%
大原中学校 教員住宅	5	10	10	100%
古見小学校 教員住宅	3	4	4	100%
船浦中学校 教員住宅	4	9	9	100%
上原小学校 教員住宅	4	11	11	100%
西表小学校 教員住宅	4	6	6	100%
西表中学校 教員住宅	3	5	5	100%
白浜小学校 教員住宅	5	10	7	70%
船浮小学校 教員住宅	2	6	6	100%
船浮中学校 教員住宅	3	7	3	43%
鳩間小学校 教員住宅	3	5	5	100%
鳩間中学校 教員住宅	3	6	6	100%
波照間小学校 教員住宅	3	8	8	100%
波照間中学校 教員住宅	4	9	9	100%
合計	75	145	140	97%

【コスト】 ※平成 28 年度策定時点

●小学校

施設名称	行政コスト (円)					合計	児童 一人当たり
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費		
竹富小学校	1,559,378	1,811,085	999,529	10,214,922	2,339,315	16,924,229	676,969
黒島小学校	3,332,217	1,245,011	1,604,885	10,051,554	2,328,313	18,563,980	3,093,663
小浜小学校	4,120,246	1,923,514	2,045,841	11,198,232	3,115,420	22,403,253	589,559
大原小学校	3,901,693	1,213,897	2,030,446	11,928,263	3,586,970	22,663,269	444,339
古見小学校	6,886,375	1,609,482	1,537,027	8,464,077	1,847,238	20,343,999	1,453,143
上原小学校	9,202,236	3,465,149	4,291,626	29,448,154	7,721,242	54,128,407	1,063,341
西表小学校	3,190,522	1,158,882	1,564,400	8,485,987	4,149,872	18,549,663	1,091,157
白浜小学校	3,848,641	1,374,445	6,526,003	9,039,219	3,465,897	24,254,205	1,515,888
船浮小学校	2,777,998	1,033,581	1,308,705	9,434,214	1,501,118	16,055,636	8,027,808
鳩間小学校	793,078	514,560	315,906	1,210,982	264,882	3,099,408	516,568
波照間小学校	4,776,708	2,672,104	1,806,881	10,781,363	2,358,238	22,395,294	508,984

●中学校

施設名称	行政コスト (円)					合計	生徒 一人当たり
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費		
竹富中学校	5,970,924	1,480,805	1,402,846	5,826,242	1,274,391	15,955,208	1,329,601
黒島中学校	8,363,104	1,292,876	2,008,395	8,020,649	1,893,475	21,576,499	3,596,083
小浜中学校	10,968,881	1,918,170	2,993,994	11,048,455	2,416,659	29,346,359	1,956,411
大原中学校	12,386,871	1,947,811	8,979,897	11,056,351	2,418,387	36,789,317	1,532,888
船浦中学校	28,033,116	2,837,829	47,056,986	12,542,057	3,430,317	93,900,305	2,682,866
西表中学校	6,835,526	1,149,696	1,660,806	5,953,779	1,391,055	16,990,862	1,213,633
船浮中学校	3,529,607	864,709	810,353	3,885,522	849,892	9,940,083	9,940,083
鳩間中学校	6367,041	820,835	1,410,942	7,081,407	1,548,936	17,029,163	4,257,290
波照間中学校	5,405,159	1,307,383	1,451,166	5,720,908	1,251,349	15,135,965	2,162,281

●共同調理場・教員住宅

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
東部地区学校給食共同調理場	8,684,596	3,023,136	511,233	1,666,390	331,693	14,216,848
西部地区学校給食共同調理場	30,697,720	3,313,868	2,272,198	5,120,530	1,508,827	42,913,143
竹富小学校 教員住宅	167,587	84,033	70,770	405,652	88,729	816,771
竹富中学校 教員住宅	1,499,118	456,601	340,108	1,762,925	385,047	4,443,799
黒島小学校 教員住宅	885,768	330,947	426,633	2,810,675	634,787	5,068,790
黒島中学校 教員住宅	1,349,728	254,248	314,769	1,662,271	363,592	3,944,608
小浜小学校 教員住宅	985,476	460,063	489,322	2,010,114	439,678	4,384,653
小浜中学校 教員住宅	2,272,738	484,356	624,488	2,775,976	607,197	6,764,755
大原小学校 教員住宅	1,186,014	368,995	637,204	3,559,180	778,510	6,509,903
大原中学校 教員住宅	2,503,023	475,487	565,004	2,412,668	527,167	6,483,349
古見小学校 教員住宅	710,304	166,018	158,545	858,384	187,757	2,081,008
船浦中学校 教員住宅	2,242,796	445,551	543,406	2,352,420	514,551	6,098,724
上原小学校 教員住宅	1,063,630	400,516	496,047	2,543,118	556,263	5,059,574
西表小学校 教員住宅	814,283	295,770	399,267	1,778,816	389,086	3,677,222
西表中学校 教員住宅	1,671,070	343,100	395,649	1,187,121	259,662	3,856,602
白浜小学校 教員住宅	764,419	269,503	376,835	2,160,982	472,677	4,044,416
船浮小学校 教員住宅	487,948	181,545	229,870	1,209,604	264,580	2,373,547
船浮中学校 教員住宅	1,407,563	344,835	323,158	1,549,495	338,925	3,963,974
鳩間小学校 教員住宅	723,074	469,138	288,020	1,163,322	254,019	2,895,573
鳩間中学校 教員住宅	1,124,460	149,667	257,262	1,196,503	263,715	2,989,607
波照間小学校 教員住宅	942,939	527,482	356,685	2,599,801	568,663	4,995,568
波照間中学校 教員住宅	2,022,660	489,235	543,041	1,995,853	436,558	5,487,347

6. 子育て支援施設

【施設概要】

子育て支援施設は、保育所7カ所、幼稚園3カ所を設置しています。幼稚園を設置していない地域においては、教育格差の解消を最終優先事項として既存保育所を「認定こども園」へ移行し、教育ニーズに対応することが望ましいと考えています。また、幼稚園を設置している地域においては、「幼保連携型認定こども園」としての整備を進めることが望ましいと考えています。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富保育所	竹富町字竹富 326 番地の 1	S63	158.55	福祉支援課
黒島保育所	竹富町字黒島 1138 番地	H01	164.24	福祉支援課
小浜保育所	竹富町字小浜 1923-1	H21	303.00	福祉支援課
おおはら幼稚園	竹富町字南風見 201-8	S63	203.00	教育委員会
大富保育所	竹富町字南風見仲 29 番地の 41	S63	165.35	福祉支援課
上原保育所	竹富町字上原 382	S58	165.60	福祉支援課
うえはら幼稚園	竹富町字上原 383	S60	203.00	教育委員会
西表保育所	竹富町字西表 650 番地の 1	H09	150.00	福祉支援課
波照間保育所	竹富町字波照間 10 番地	H22	165.82	福祉支援課
はてるま幼稚園	竹富町字波照間 8	R02 複合施設	240.02	教育委員会

【運営状況】

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
竹富保育所	8:30 ~ 17:00	日曜日・祝日・慰霊の日	292 日
黒島保育所	8:30 ~ 17:00	日曜日・祝日・慰霊の日	292 日
小浜保育所	8:30 ~ 17:00	日曜日・祝日・慰霊の日	292 日
おおはら幼稚園	— ~ —	—	—
大富保育所	8:30 ~ 17:00	日曜日・祝日・慰霊の日	292 日
上原保育所	8:30 ~ 17:00	日曜日・祝日・慰霊の日	292 日
うえはら幼稚園	— ~ —	—	—
西表保育所	8:30 ~ 17:00	日曜日・祝日・慰霊の日	292 日
波照間保育所	8:30 ~ 17:00	日曜日・祝日・慰霊の日	292 日
はてるま幼稚園	— ~ —	—	—

【利用状況】

施設名称	児童数								
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02
竹富保育所	11	14	17	18	14	20	19	19	21
黒島保育所	7	8	9	9	6	10	11	14	16
小浜保育所	27	30	29	29	29	37	27	28	33
おおはら幼稚園	29	24	24	26	28	24	17	23	23
大富保育所	21	24	22	28	16	27	27	24	26
上原保育所	29	32	33	33	24	26	26	26	27
うえはら幼稚園	31	25	33	33	28	33	30	27	24
西表保育所	25	24	22	28	23	24	22	19	18
波照間保育所	11	7	9	17	13	14	15	18	15
はてるま幼稚園	15	19	15	11	9	10	17	13	12

【コスト】 ※平成 28 年度策定時点

施設名称	行政コスト (円)					合計	児童 一人当たり
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費		
竹富保育所	9,858,779	1,301,657	1,089,955	923,917	202,091	13,376,399	786,847
黒島保育所	7,839,280	874,054	639,879	794,031	173,681	10,320,925	1,146,769
小浜保育所	12,191,384	1,622,634	987,624	1,858,773	906,075	17,566,470	605,740
おおはら幼稚園	15,225,457	891,930	720,224	971,152	212,423	18,021,186	750,883
大富保育所	8,903,040	1,114,642	709,034	900,295	196,924	11,823,935	537,452
上原保育所	8,457,967	1,675,456	682,967	846,538	596,322	12,259,250	371,492
うえはら幼稚園	16,437,831	1,175,765	784,192	1,116,827	536,880	20,051,495	607,621
西表保育所	9,271,919	756,974	732,973	968,751	663,337	12,393,954	563,362
波照間保育所	10,984,099	642,978	862,739	1,757,636	552,928	14,800,360	1,644,484
はてるま幼稚園	14,628,119	810,486	673,550	971,152	212,423	17,295,730	1,153,049

7. 保健福祉施設

【施設概要】

本町の医療は、県立八重山病院の附属診療所4カ所と町立診療所2カ所、歯科診療所2カ所に対応しています。今後は、医療設備の更新を含め、整備拡充が必要となっています。また、竹富島、黒島については、健診、保健指導、その他保健活動がないことから、保健活動の拠点整備を進めていく必要があります。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富診療所	竹富町字竹富 323 番地	H24	160.20	健康づくり課
竹富診療所医師住宅	竹富町字竹富 799 番地 2	H25	65.17	健康づくり課
竹富診療所看護師住宅	竹富町字竹富 677 番地の 3	H22	49.48	健康づくり課
薬草処理施設	竹富町字竹富 779 番地 2	S59	33.00	福祉支援課
黒島高齢者ゆくい（通所・デイケア）	竹富町字黒島 847 番地	H26	199.69	福祉支援課
竹富町立黒島診療所	竹富町字黒島 1473-1	H26	160.20	健康づくり課
黒島診療所医師住宅	竹富町字黒島 1459-1	H26	65.14	健康づくり課
黒島看護師住宅	竹富町字黒島 29 番地	H30	57.96	健康づくり課
小浜通所介護事業所	竹富町字小浜 23 番地の 1	S59	152.00	福祉支援課
小浜ふれあいセンター	竹富町字小浜 60 番地	S50	103.41	健康づくり課
竹富町立大原歯科診療所	竹富町字南風見 191 番地の 127	H09	207.00	健康づくり課
大富保健指導所	竹富町字南風見 29 番地の 40	S59	153.25	健康づくり課
西表西部保健指導所 保健師住宅	竹富町字上原 329 番地の 1	H19	119.95	健康づくり課
旧祖納保健指導所	竹富町字西表 693 番地	S52	81.00	健康づくり課
老人共同生活施設すむづれの家	竹富町字波照間地内	H12	191.23	福祉支援課
波照間保健センター	竹富町字波照間 2751 番地	H12	234.96	健康づくり課
波照間保健指導所	竹富町字波照間 129 番地	S50	68.00	健康づくり課
波照間歯科診療所	竹富町字波照間 6214 番地	H26	120.10	健康づくり課

【運営状況】

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
竹富診療所	9:00 ～ 16:00	土日・祝祭日	240 日
竹富診療所医師住宅	— ～ —	—	—
竹富診療所看護師住宅	— ～ —	—	—
薬草処理施設			
黒島高齢者ゆくい（通所・デイケア）	— ～ —	—	—
黒島診療所医師住宅	— ～ —	—	—
黒島看護師住宅			
竹富町立黒島診療所	9:00 ～ 16:00	土日・祝祭日	240 日
小浜通所介護事業所	— ～ —	—	—
小浜ふれあいセンター	— ～ —	—	—
竹富町立大原歯科診療所	9:00 ～ 16:00	土日・祝祭日	240 日
大富保健指導所	8:30 ～ 17:15	土日・祝祭日	240 日
西表西部保健指導所 保健師住宅	— ～ —	—	—
旧祖納保健指導所	— ～ —	—	—
老人共同生活施設すむづれの家	— ～ —	—	—
波照間保健センター	8:30 ～ 17:15	土日・祝祭日	240 日
波照間保健指導所	8:30 ～ 17:15	—	—
波照間歯科診療所	9:00 ～ 16:00	土日・祝祭日	—

【利用状況】

施設名称	利用者数 (人)					
	H27	H28	H29	H30	R01	R02
竹富島高齢者コミュニティセンター	—	—	—	—	—	447
竹富診療所	—	—	—	—	—	—
竹富診療所医師住宅	—	—	—	—	—	—
竹富診療所看護師住宅	—	—	—	—	—	—
薬草処理施設	—	—	—	—	—	—
黒島高齢者ゆくい (通所・デイケア)	—	—	—	—	—	948
竹富町立黒島診療所	—	—	—	—	—	—
黒島診療所医師住宅	—	—	—	—	—	—
黒島看護師住宅	—	—	—	—	—	—
小浜通所介護事業所	—	—	—	—	—	—
小浜ふれあいセンター	—	—	—	—	—	—
竹富町立大原歯科診療所	—	—	—	—	—	—
大富保健指導所	—	—	—	—	—	—
西表西部保健指導所 保健師住宅	—	—	—	—	—	—
旧祖納保健指導所	—	—	—	—	—	—
老人共同生活施設すむづれの家	—	—	—	—	—	—
波照間保健センター	—	—	—	—	—	—
波照間保健指導所	—	—	—	—	—	—
波照間歯科診療所	—	—	—	—	—	—

【コスト】 ※平成 28 年度策定時点

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
竹富島高齢者コミュニティセンター	17,307,181	198,151	817,777	1,627,111	355,903	20,306,323
竹富診療所	29,357,352	7,764,874	9,569,133	4,021,478	822,236	51,535,073
竹富診療所医師住宅	1,995,351	322,232	655,530	300,695	65,771	3,339,579
竹富診療所看護師住宅	7,010,454	1,132,123	2,303,129	907,160	198,426	11,551,292
黒島高齢者ゆくい (通所・デイケア)	15,396,638	528,203	664,462	129,882	28,409	16,747,574
竹富町立黒島診療所	6,474,997	2,930,001	4,201,140	4,165,850	937,638	18,709,626
黒島診療所医師住宅	2,899,883	1,312,226	1,881,517	589,328	140,029	6,822,983
小浜通所介護事業所	7,804,258	70,320	299,806	781,706	170,985	9,127,075
小浜ふれあいセンター	346,457	105,460	573,726	520,000	113,741	1,659,384
竹富町立大原歯科診療所	1,644,899	39,576	2,635,876	1,371,552	463,876	6,335,779
大富保健指導所	717,010	308,030	1,048,538	597,740	130,745	2,802,063
西表西部保健指導所 保健師住宅	709,295	309,463	1,081,971	931,817	203,819	3,236,365
旧祖納保健指導所	347,764	105,858	575,892	634,186	138,717	1,802,417
老人共同生活施設すむづれの家	10,975,296	98,892	421,624	1,331,698	291,286	13,118,796
波照間保健センター	1,563,086	457,890	2,607,057	2,872,917	628,401	8,129,351
波照間保健指導所	268,074	78,531	447,115	418,950	91,638	1,304,308
波照間歯科診療所	1,401,132	33,711	2,228,213	0	31,536	3,694,592

8. 行政系施設

【施設概要】

庁舎は現在、老朽化により建替えが行われています。平成 27 年 11 月の住民投票の結果、本庁舎の西表島大原への移転案が示されましたが、行政運営の観点から現在の石垣庁舎の建替えが先決とされました。将来、本庁舎を西表島へ移転した場合は、各島(西表島、波照間島以外)に出張所設置が考えられます。また、石垣市教育委員会と併設されている共同持分である教育委員会事務所(町史編集室)については、資料等の増大により十分な面積の確保が厳しい状況です。本町教育委員会と離れているため、業務上の連絡、連携も同じ庁舎にあることが望ましいと考えられます。今後は、資料等を保管できる資料室(倉庫)の増設と庁舎内への移転を考える必要があります。

消防施設については、消防ポンプ格納庫が 15 カ所、救急搬送車格納庫が 2 カ所、防災施設が 2 カ所(新城、細崎)あります。

●庁舎等

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富町本庁舎	石垣市美崎町 11 番地 1	S52	1862.42	総務課
教育委員会事務所(共有持分)	石垣市美崎町 16 番地 6	S47	56.70	教育委員会
小浜島 公用車庫	竹富町字小浜地 3400 番地 16	H28	49.73	総務課

●消防施設

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富消防ポンプ格納庫	竹富町字竹富 771 番地 1	H03	32.40	防災危機管理課
黒島消防ポンプ格納庫	竹富町字黒島 1471 番地	H07	37.10	防災危機管理課
小浜消防ポンプ格納庫	竹富町字小浜 777-1 番地	H13	37.80	防災危機管理課
新城防災施設	竹富町字新城上地 1-1、2	H26	225.39	防災危機管理課
大原消防ポンプ格納庫①	竹富町字南風見 201 番地 47	S52	12.00	防災危機管理課
大原消防ポンプ格納庫②	竹富町字南風見 201 番地 47	S63	31.50	防災危機管理課
豊原消防ポンプ格納庫	竹富町字南風見 508 番地	H12	24.00	防災危機管理課
大富消防ポンプ格納庫	竹富町字南風見 29 番地 43	S63	16.20	防災危機管理課
古見消防ポンプ格納庫①	竹富町字古見地内	S52	12.00	防災危機管理課
古見消防ポンプ格納庫②	竹富町字古見 117 番地	H14	29.40	防災危機管理課
美原消防ポンプ格納庫	竹富町字古見 1051 番地 22	H19	29.40	防災危機管理課
上原地区消防ポンプ積載車格納庫	竹富町字上原 397-1 番地	H13	63.00	防災危機管理課
西表地区救急搬送車格納庫	竹富町字西表地内	H24	33.60	防災危機管理課
西表消防ポンプ積載車格納庫	竹富町字西表 650 番地 2	H04	32.26	防災危機管理課
白浜消防ポンプ格納庫	竹富町字西表白浜港湾施設内	H20	24.00	防災危機管理課
鳩間消防ポンプ格納庫	竹富町字鳩間 2 番地 1	S52	12.00	防災危機管理課
鳩間消防自動車格納庫	竹富町字鳩間 25 番地 1	H30	24.00	防災危機管理課
波照間地区救急搬送車格納庫	竹富町字波照間地内	H24	33.60	防災危機管理課
波照間地区消防ポンプ積載車格納庫	竹富町字波照間 110 番地 1	S52	12.00	防災危機管理課
		S59	16.00	

【運営状況】

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
竹富町本庁舎	8:30 ~ 17:15	土日曜日・祝祭日	240日

【コスト】 ※平成 28 年度策定時点

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
竹富町本庁舎	246,304,604	16,763,719	53,074,596	29,444,692	7,422,239	352,809,850
教育委員会事務所(共有持分)	0	0	0	0	0	0
竹富消防ポンプ格納庫	768,110	311,468	876,851	184,342	40,322	2,181,093
黒島消防ポンプ格納庫	658,550	267,041	751,780	158,048	34,570	1,869,989
小浜消防ポンプ格納庫	363,212	146,472	412,349	106,336	23,215	1,049,384
新城防災施設	9,338,913	5,414,856	13,943,487	0	0	28,697,256
大原消防ポンプ格納庫①	147,121	59,657	167,948	35,307	7,723	417,756
大原消防ポンプ格納庫②	463,548	187,157	526,885	110,768	24,229	1,310,587
豊原消防ポンプ格納庫	229,287	92,977	263,748	79,207	17,325	680,544
大富消防ポンプ格納庫	205,253	83,229	234,310	49,259	10,775	582,826
古見消防ポンプ格納庫①	147,121	59,657	167,948	35,307	7,723	417,756
古見消防ポンプ格納庫②	263,235	105,930	298,217	76,759	16,790	758,931
美原消防ポンプ格納庫	273,856	111,049	312,625	80,467	17,601	795,598
上原地区消防ポンプ積載車格納庫	405,660	164,494	463,088	139,407	30,493	1,203,142
西表地区救急搬送車格納庫	793,950	321,946	906,348	190,543	41,678	2,254,465
西表消防ポンプ積載車格納庫	507,933	205,966	579,839	136,269	29,807	1,459,814
白浜消防ポンプ格納庫	552,315	223,962	630,504	132,552	28,993	1,568,326
鳩間消防ポンプ格納庫	147,121	59,657	167,948	35,307	7,723	417,756
波照間地区救急搬送車格納庫	828,470	335,944	945,754	198,828	43,490	2,352,486
波照間地区消防ポンプ積載車格納庫	335,169	135,910	382,638	80,437	17,594	951,728

9. 公営住宅等

【施設概要】

本町の公営住宅は、昭和 53 年の白浜団地をはじめとして段階的に整備を進め、必要に応じて建て替え等を実施しています。2021 年度（令和 3 年度）末時点で 161 戸の町営住宅他、7 戸の町職員住宅を供給しています。公営住宅のほとんどは海風の影響等を直接受けやすい環境にあり、地理的・自然的条件が厳しい状況にあります。

2016 年度（平成 28 年度）から 2021 年度（令和 3 年度）に白浜団地の建て替えを実施し、2022 年度（令和 4 年度）以降に小浜島細崎地区に団地を新規建設するほか、2023 年度（令和 5 年度）から 2027 年度（令和 9 年度）に大富団地の建て替えを予定しています。今後は、耐用年数を迎えた各団地を順次建て替え又は改修する予定となっています。

施設名	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
竹富町職員住宅 竹富	竹富町字竹富 439	H30	25.52	総務課
竹富団地	竹富町字竹富 634・636	H12	149.40	まちづくり課
竹富町職員住宅 黒島	竹富町字黒島 30	H28	150.17	総務課
黒島団地	竹富町字黒島 1472-1	H09	149.42	まちづくり課
ふしま保里団地	竹富町字黒島 488-1	H13	74.70	まちづくり課
ふしま伊古団地	竹富町字黒島 2701-25	H13	74.70	まちづくり課
小浜団地	竹富町字小浜 1233	H10	298.84	まちづくり課
小浜第 1 団地	竹富町字小浜 1919	H16	660.00	まちづくり課
大原団地	竹富町字南風見 191-136	H22	474.30	まちづくり課
豊原団地	竹富町字南風見 508-90	H05	690.36	まちづくり課
豊原第 1 団地	竹富町字南風見 508-90	H14	149.76	まちづくり課
大富団地	竹富町字南風見仲 29-74	S58	1935.00	まちづくり課
古見第 1 団地	竹富町字古見 3	H14	149.76	まちづくり課
古見団地	竹富町字古見 249	H05	414.00	まちづくり課
美原団地	竹富町字古見 1051-25	H24	149.73	まちづくり課
上原第 1 団地	竹富町字上原 681-2	H25	598.92	まちづくり課
上原団地	竹富町字上原 682-2	H19	279.92	まちづくり課
船浦団地	竹富町字上原 870-3	H03	641.50	まちづくり課
住吉団地	竹富町字上原 10-81	H13	149.42	まちづくり課
住吉第 1 団地	竹富町字上原 10-81	H14	149.76	まちづくり課
中野団地	竹富町字上原 339-1	H03	384.90	まちづくり課
浦内団地	竹富町字上原 870-274	H22	299.46	まちづくり課
祖納団地	竹富町字西表 429	H10	298.84	まちづくり課
祖納第 1 団地	竹富町字西表 690・690-1	S56	195.00	まちづくり課
干立団地	竹富町字西表 923	H10	298.84	まちづくり課
白浜第 1 団地	竹富町字西表 1499-8	H15	279.92	まちづくり課
白浜第 2 団地 4 号棟	竹富町字西表 1499-8	H31	598.80	まちづくり課
白浜第 2 団地 3 号棟	竹富町字西表 1499-8	R02	598.80	まちづくり課
白浜第 2 団地 1・2 号棟	竹富町字西表 1499-115	H28	598.80	まちづくり課
舟浮団地	竹富町字西表 2434-1・2468	S62	375.54	まちづくり課
鳩間第 1 団地	竹富町字鳩間 19	H14	149.76	まちづくり課
鳩間団地	竹富町字鳩間 350	H12	149.42	まちづくり課
竹富町職員住宅 波照間	竹富町字波照間 2887	H26	150.17	総務課
波照間第 1 団地	竹富町字波照間 2950-1	H16	279.92	まちづくり課
波照間団地	竹富町字波照間 2934-1	H07	298.84	まちづくり課

【利用状況】

●公営住宅

令和3年1月現在

施設名称	棟数	入居可能戸数	入居数	入居率	施設名称	棟数	入居可能戸数	入居数	入居率
竹富団地	2	2	2	100%	住吉団地	2	2	2	100%
ふしま伊古団地	1	1	1	100%	住吉第1団地	1	2	2	100%
黒島団地	2	2	2	100%	浦内団地	1	4	4	100%
ふしま保里団地	1	1	1	100%	祖納第1団地	2	3	3	100%
小浜第1団地	2	8	8	100%	祖納団地	4	4	4	100%
小浜団地	2	4	4	100%	干立団地	4	4	3	75%
大原団地	1	6	6	100%	白浜第1団地	1	4	3	75%
豊原団地	10	10	10	100%	白浜第2団地 1号棟	1	4	4	100%
豊原第1団地	1	2	2	100%	白浜第2団地 2号棟	1	4	4	100%
大富団地	15	30	29	97%	白浜第2団地 3号棟	整備中			
古見第1団地	1	2	2	100%	白浜第2団地 4号棟	1	4	4	100%
古見団地	6	6	6	100%	舟浮団地	3	6	6	100%
美原団地	1	2	1	50%	鳩間第1団地	1	2	1	50%
船浦団地	5	10	9	90%	鳩間団地	1	2	0	0%
上原団地	1	4	4	100%	波照間第1団地	1	4	4	100%
上原第1団地	2	8	8	100%	波照間団地	2	4	4	100%
中野団地	3	6	6	100%	合計	82	157	149	95%

●職員住宅

令和3年1月現在

施設名称	棟数	入居可能戸数	入居数	入居率
黒島 竹富町職員住宅	1	2	2	100%
竹富 竹富町職員住宅	2	2	1	50%
波照間 竹富町職員住宅	1	3	3	100%
合計	4	7	6	86%

【コスト】 ※平成28年度策定時点

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
竹富団地	336,010	25,373	296,038	1,636,457	353,573	2,627,451
ふしま伊古団地	131,681	9,944	116,016	733,288	160,394	1,151,323
黒島団地	233,104	17,602	205,371	774,946	167,560	1,398,583
ふしま保里団地	137,953	10,416	121,540	768,207	168,032	1,206,348
小浜第1団地	655,799	49,519	577,784	3,887,262	850,272	6,020,636
小浜団地	506,754	38,266	446,468	2,869,226	627,594	4,488,308
大原団地	519,038	39,193	457,290	2,745,540	600,540	4,363,601
豊原団地	765,590	57,810	674,514	2,478,380	542,100	4,518,394
豊原第1団地	190,531	14,387	167,865	780,368	170,692	1,323,843
大富団地	2,383,720	179,994	2,100,153	12,111,819	2,649,252	19,424,938
古見第1団地	186,755	14,101	164,539	764,898	167,308	1,297,601
古見団地	460,099	34,743	405,365	1,491,396	326,220	2,717,823
美原団地	205,169	15,492	180,762	1,125,474	246,378	1,773,075
船浦団地	759,088	57,320	668,783	2,556,445	559,180	4,600,816
上原団地	363,186	27,274	318,216	2,222,962	1,179,590	4,109,228
上原第1団地	862,842	65,155	760,194	0	0	1,688,191
中野団地	452,676	34,182	398,825	1,467,378	320,964	2,674,025
住吉団地	278,018	20,993	244,942	1,547,688	338,530	2,430,171
住吉第1団地	189,951	14,344	167,354	777,987	170,171	1,319,807
浦内団地	376,563	28,433	331,763	2,185,829	478,113	3,400,699
祖納第1団地	200,431	15,135	176,585	1,018,382	222,754	1,633,287
祖納団地	512,192	38,676	451,260	2,818,568	385,240	4,205,936
干立団地	498,305	37,627	439,025	2,787,426	370,168	4,132,551

施設名称	行政コスト (円)					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
白浜団地	782,351	59,075	689,276	3,975,120	869,490	6,375,312
白浜第1団地	392,379	29,629	345,702	2,244,911	491,035	3,503,656
舟浮団地	381,550	28,812	336,357	1,562,719	341,818	2,651,056
鳩間第1団地	198,792	15,010	175,144	814,193	178,091	1,381,230
鳩間団地	292,791	22,109	257,963	1,498,176	327,700	2,398,737
波照間第1団地	341,967	25,822	301,286	1,921,155	420,220	3,010,450
波照間団地	395,375	29,854	348,343	1,326,972	290,252	2,390,796
竹富町職員住宅	2,763	554,634	945,978	0	0	1,503,373

10. その他

【施設概要】

「その他の施設」として、客船ターミナル等 5 つの施設を所有しています。「鳩間島留学支援多目的施設つばさ寮」以外の施設は、建設後 20 年以上が経過しています。

施設名称	所在地	建設年度	延床面積 (㎡)	主管課
黒島船客ターミナル	竹富町字黒島港内	H07	70.98	まちづくり課
文化資料整理室	竹富町字西表 687 番地	H06	104.04	教育委員会
鳩間島留学支援多目的施設つばさ寮	竹富町字鳩間 9 番地	H29	16.00	教育委員会
波照間船客ターミナル	竹富町字波照間漁港内	H06	260.80	まちづくり課

【設置目的】

施設名称	設置目的
文化資料整理室	—
黒島船客ターミナル	旅客待合所
鳩間島留学支援多目的施設つばさ寮	
波照間船客ターミナル	旅客待合所

【運営状況】

施設名称	開始～終了	休所日	開館日
黒島船客ターミナル	7:00 ～ 18:00	欠航時	—
文化資料整理室	— ～ —	—	—
鳩間島留学支援多目的施設つばさ寮			
波照間船客ターミナル	7:00 ～ 18:00	欠航時	—

【利用状況】

施設名称	利用者数 (人)					
	H27	H28	H29	H30	R01	R02
黒島船客ターミナル	28,428	23,770	23,172	25,591	23,655	17,193
文化資料整理室	—	—	—	—	—	—
鳩間島留学支援多目的施設つばさ寮	—	—	—	4	7	7
波照間船客ターミナル	30,365	35,921	40,963	39,478	38,212	23,065

【コスト】 ※平成 28 年度策定時点

施設名称	行政コスト					合計
	人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
黒島船客ターミナル	2,354,726	2,437,666	3,017,746	499,344	109,223	8,418,705
文化資料整理室	0	0	0	0	0	0
波照間船客ターミナル	5,568,665	276,893	9,804,634	3,540,912	774,513	19,965,637

第8章 今後整備予定の施設

令和3年3月31日現在で予定されている新設・建替・大規模修繕は、以下のとおりです。

(金額単位：千円)

1. 新設施設

機能別分類	施設名称	金額 (予定額)	時期
保健福祉施設	複合型福祉施設（波照間）	317,200	H30年度
保健福祉施設	複合型福祉施設（西表東部）	855,800	R01年度
保健福祉施設	複合型福祉施設（竹富）	374,100	R02年度
保健福祉施設	複合型福祉施設（小浜）	436,800	R02年度
保健福祉施設	複合型福祉施設（上原）	685,300	R03年度
産業系施設	地域活性化宿泊施設（小浜）	700,000	R03年度
産業系施設	地域活性化宿泊施設（西表）	1,000,000	R02年度
公営住宅等	小浜職員住宅	45,600	R02年度
産業系施設	地域活性化宿泊施設（波照間）	960,000	R04年度
公営住宅等	西表西部職員住宅	129,000	R03年度
公営住宅等	公営住宅（小浜）	300,000	R04年度以降
公営住宅等	西表東部職員住宅	120,000	R04年度
合計		5,923,800	

2. 建替施設

機能別分類	施設名称	金額 (予定額)	時期
その他	波照間船客ターミナル	120,000	R05年度
その他	黒島船客ターミナル	50,000	R06年度
公営住宅	白浜団地	277,288	H28～R03年度
公営住宅	大富団地	341,013	R05～R09年度
学校教育系施設	小浜中 教員住宅	88,165	R02年度完成
学校教育系施設	古見小 教員住宅	未定	R07年度～
学校教育系施設	鳩間小 教員宿舎	未定	R07年度～
学校教育系施設	波照間小 教員宿舎	未定	R07年度～
学校教育系施設	大原小 教員宿舎	未定	R07年度～
学校教育系施設	西表小中 校舎	未定	R07年度～
学校教育系施設	竹富小中 校舎	未定	R07年度～
学校教育系施設	大原小 校舎	未定	R07年度～
学校教育系施設	東部地区学校給食共同調理場	未定	R07年度～
合計		876,466	

竹富町 公共施設等総合管理計画

改訂版

令和4年3月 改訂

竹富町

〒907-8503 沖縄県石垣市美崎町 11 番地 1

TEL : 0980-82-6191 (代表) FAX : 0980-82-6199

URL : <https://www.town.taketomi.lg.jp/>
